

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

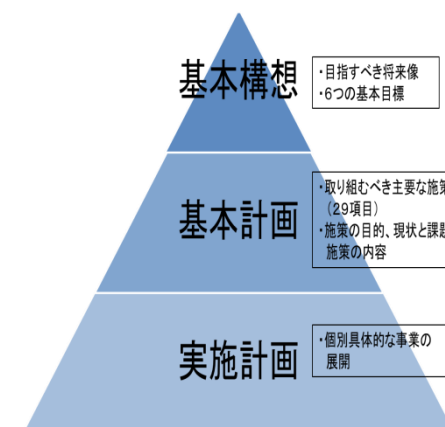
平成28年3月31日現在

1. 第5次善通寺市総合計画の構成

第5次善通寺市総合計画は、本市の最上位計画として、平成23年度からの10年間のまちづくりの方向性を示すもので、「基本構想」において「住んでみたい・住みつづけたい まち 善通寺」を目指すべき将来像と定め、6つの基本目標を掲げています。

この6つの基本目標に基づき、今後取り組むべき主要な施策（基本施策）を各分野にわたって定めたのが「基本計画」です。平成27年度にその内容を見直し、改めて後期5年の「基本計画」として決めました。

「基本計画」では、29項目の基本施策ごとに、施策の目的・現状と課題・施策の内容などを取りまとめ、「実施計画」の中で個別具体的な事業を展開しながら、目指すべき将来像の実現を図ります。



2. 進行管理の目的と成果指標

第5次善通寺市総合計画では、10年間という長期間にわたるまちづくりの方向性を示しておりますが、社会経済情勢の急激な変化に的確かつ柔軟に対応できるよう、必要に応じて計画の見直しを図るためには、総合計画の進捗状況や到達点を定期的に点検評価する必要があります。

また、市民との参画と協働を推進する中で、透明性のある行政運営を図るため、市民にわかりやすく成果の見えやすい総合計画の推進を図る必要もあります。

そこで、「基本計画」の中の29項目の基本施策において、目指すべき118件の「成果指標と目標値」を設定し、総合計画の進行管理を行うこととしています。

3. 平成27年度における成果指標の達成状況

平成27年度末において、118件の成果指標のうち、業務上のデータから113件の実績値を取得し、目標達成に向けての進捗状況の確認を行いました。

その結果、69件の成果指標において、中間目標（平成27年度）とする数値を達成しています。

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 平成21年度(実績) | 平成27年度(実績) |
|----------------------|-------------------------------|------------|------------|
| 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 市ホームページ閲覧件数 | 15,000 | 40,000 |
| | 市の広報・広聴活動の状況についての満足度 | 30.5 | 34.8 |
| | コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況 | 23.7 | 26.7 |
| 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 審議会などにおける女性委員の比率 | 18.9 | 29.4 |
| 1-3 自律する自治体経営の推進 | 実質公債費比率 | 15.9 | 6.4 |
| | 経常収支比率 | 89.7 | 88.8 |
| | 市税徴収率 | 93.62 | 95.33 |
| | 職員数 | 287 | 267 |
| | 人件費及び人件費に準ずる費用の割合 | 23.6 | 22.5 |
| 2-1 子育て支援の充実 | 子ども・家庭支援センター利用者数 | 20,000 | 20,869 |
| | 子育て支援体制の状況 | 25.0 | 31.1 |
| | 子育て支援に関する活動参加希望率 | 18.2 | 22.6 |
| 2-2 保健・医療の充実 | 保健事業への参加者数 | 20,094 | 21,304 |
| 2-4 障がい者福祉の充実 | 訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数 | 27 | 71 |
| | 移動支援事業の支給決定者数 | 49 | 61 |
| | 相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 | 2,847 | 6,870 |
| | 相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数 | 570 | 698 |
| 2-5 社会保障の充実 | 国民健康保険税口座振替率 | 45.9 | 48.4 |
| | 生活保護から自立した世帯数 | 12 | 57 |
| 2-6 地域福祉の充実 | ボランティア登録団体数 | 31 | 34 |
| 3-1 学校教育の充実 | 児童生徒の長期欠席率(小学校) | 0.9 | 0.2 |
| | 児童生徒の長期欠席率(中学校) | 6.9 | 3.2 |
| | 地元産品を取り入れた給食の実施回数 | 201 | 204 |
| | 学校教育環境についての満足度 | 26.2 | 31.1 |

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 平成21年度(実績) | 平成27年度(実績) |
|-----------------|---------------------------|------------|------------|
| 3-2 生涯学習社会の確立 | 図書館利用者数 | 101,089 | 127,781 |
| | 図書館の市民一人当たり貸し出し冊数 | 3.8 | 4.5 |
| 3-3 生涯スポーツの振興 | 体育施設利用者数 | 231,091 | 262,202 |
| | 社会体育事業参加者数 | 4,197 | 42,324 |
| | 初心者スポーツ教室参加者数 | 89 | 106 |
| 3-4 青少年の健全育成 | 青少年補導件数 | 58 | 20 |
| | 市の青少年の健全育成環境についての満足度 | 14.2 | 18.3 |
| 3-5 地域文化の継承・創造 | 文化イベント参加者数 | 3,000 | 3,700 |
| 3-6 交流活動の推進 | 交流事業参加者数 | 126 | 220 |
| 4-1 農林業の振興 | 集落営農組織(特定農業団体)数 | 7 | 7 |
| | 認定農業者数 | 42 | 55 |
| | 農業生産法人数 | 8 | 15 |
| | 市の農業振興についての満足度 | 7.6 | 7.6 |
| 4-3 観光の振興 | 観光ボランティアガイド登録者数 | 0 | 36 |
| | 観光交流センター利用者数 | - | 8,995 |
| | レンタサイクル利用台数 | 1,278 | 1,416 |
| 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | 中讃勤労者福祉サービスセンター会員数(善通寺市) | 603 | 678 |
| | 住宅建設等資金利子補給金交付件数 | 215 | 237 |
| 5-1 環境施策の総合的推進 | 環境関係市民団体数 | 14 | 14 |
| | 市の環境保全の状況についての満足度 | 29.5 | 36.3 |
| | 市のし尿処理の状況についての満足度 | 35.8 | 35.9 |
| 5-2 循環型社会の形成 | 市民一人当たりごみ排出量 | 200 | 219 |
| | 家庭から出されるごみのうちリサイクルされている割合 | 22.1 | 25.6 |
| | ごみ処理・リサイクルなどの状況についての満足度 | 60.7 | 63.1 |

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 平成21年度(実績) | 平成27年度(実績) |
|--------------------|-------------------------|------------|------------|
| 5-3 上下水道の整備 | 老朽管の延長 | 22,410 | 15,220 |
| | 市の上水道の状況についての満足度 | 42.6 | 47.9 |
| | 水洗化率 | 92.8 | 94.5 |
| | 市の生活排水処理の状況についての満足度 | 32.0 | 35.8 |
| | 下水道有収率 | 83.3 | 86.1 |
| 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 市民1人当たり公園面積 | 5.76 | 8.59 |
| | 公園利用者数 | 53,502 | 159,217 |
| | 市の公園・緑地の整備状況についての満足度 | 36.2 | 42.9 |
| | 市の親水空間の整備状況についての満足度 | 18.6 | 23.0 |
| 5-5 景観の保全・整備 | 花のまちづくり事業参加市民割合 | - | 40.2 |
| | 本市の緑化の推進状況についての満足度 | 32.8 | 37.5 |
| 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 市道改良率 | 58.2 | 59.4 |
| 6-2 住宅・市街地の整備 | 市の住宅施策の状況についての満足度 | 21.5 | 21.7 |
| 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 交通事故発生件数 | 393 | 365 |
| | 刑法犯認知件数 | 424 | 328 |
| | 市の交通安全体制についての満足度 | 23.8 | 24.0 |
| 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 応急手当(心肺蘇生法など)講習会受講者数 | 2,800 | 4,540 |
| | 1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人 | 11.2 | 13.5 |
| | 市の消防・救急体制についての満足度 | 38.5 | 41.1 |
| | 救急救命士の数 | 15 | 20 |
| 6-5 情報ネットワークの整備 | 市のホームページを見たことがある人 | 31.4 | 41.0 |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------------|--------|-----|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 総務課 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 施策の主管課 | 政策課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|---------------|--|-----------------|--|
| ① 市民との情報共有の推進 | ホームページによる情報共有の推進については、平成27年4月1日から28年3月31日までの平均月間アクセス数が40,000件を上回り、さらに伸びを見せている。より一層の共有をはかるため、平成26年11月より、市公式Facebookの運営を開始し、週間投稿は毎週延べ5,000人を超えるようになった。 | ② 市民参画の手続きの適正運用 | 自治基本条例及び同条例施行規則に従い、市民参画の実施に努めた。平成27年度には、市の計画の策定や条例等の制定、改廃の際にパブリックコメントを9件実施した。 また、広報ぜんつうじ6月号にて、平成28年度の予算編成に関する意見を募集したところ、19件の意見をいただき、各担当部課において予算対応についての検討を行った。 |
| ③ コミュニティ活動の推進 | 地域の各種団体が自ら主体的に創意工夫し、実施する地域づくりや自主的な活動を促進し、市民の意思が活かされた独自性と魅力のある地域社会の創造を図ることを目的として「地域提案型事業」を実施した。 平成27年度には、地域の各種団体から事業の提案をいただき、32事業を実施した。 | ④ コミュニティ施設の充実 | 地域提案型事業において、地区公民館や小学校等の教育関連施設を利用し、防災訓練やコミュニティ推進等の各種事業が実施され、既存施設の有効活用が図られた。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市ホームページ閲覧件数(月平均) | 件 | 15,000 | 25,000 | 40,000 | 41,000 |
| 市の広報・広聴活動の状況についての満足度 | % | 30.5 | ↗ | 34.8 | ↗ |
| コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況 | % | 23.7 | ↗ | 26.7 | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">① 情報公開制度の適正運用</div> <div style="width: 45%;">② 市政に関する情報提供の充実</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="width: 45%;">③ パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施</div> <div style="width: 45%;">④ コミュニティ活動の推進</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="width: 45%;">⑤ コミュニティ施設の充実</div> <div style="width: 45%;">⑥ 地域提案型事業</div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|----------------------|--------|----------------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課・教育総務課・隣保館・高橋会館 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 施策の主管課 | 人権課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-------------------|---|--------------|---|
| ① 男女共同参画プランの策定 | 平成25年3月に善通寺市男女共同参画プラン策定し、男女共同参画社会の実現に向け、市民や関係機関・団体にプランの周知及び男女共同参画に関する啓発を実施した。また、プランに示した基本目標や重点プラン等施策体系ごとに、各課の事業実績、計画を集約し、進行管理にも務めている。 | ② 人権教育・啓発の推進 | 市民一人ひとりが人権について正しく理解し、お互いに尊重し合うことにより、差別や偏見のない社会の実現に向け、人権政策審議会で市の人権啓発の方針や基本的方向性を定めた「善通寺市人権教育・啓発の基本指針」に基づき、家庭・地域・職場・学校などのあらゆる場に応じた人権施策を実施している。その他、人権教育として人権擁護委員による人権出前教室、企業向けの人権出前講座の開催、また、同和問題の早期解決のために広報での周知等、人権教育、啓発を効果的かつ継続的に推進した。 |
| ③ 人権問題に関する相談体制の充実 | あらゆる人権に対する理解と認識の徹底を図るために、広報や人権啓発活動を実施することにより、幅広く市民に人権の大切さを周知するとともに、悩みや心配ごとの早期解決するために、相談内容に応じて、相談窓口を周知した。また、法務局から委嘱された8名の人権擁護委員による人権相談を毎月実施している。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 審議会などにおける女性委員の比率 | % | 18.9 | ↗ | 29.4 | ↗ |
| 市の男女共同参画の状況についての満足度 | % | 16.0 | ↗ | 15.3 | ↗ |
| 人権講演会や研修会の開催回数 | 回 | 2 | 10 | 3 | 12 |
| 人権啓発事業の実施回数 | 回 | 7 | 10 | 8 | 12 |
| 市の人権尊重の状況についての満足度 | % | 17.4 | ↗ | 14.5 | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">① 人権啓発推進事業</div> <div style="width: 45%;">② 人権・同和教育指導事業</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">③ 男女共同参画プラン策定事業</div> <div style="width: 45%;">④ 人権問題に関する相談体制の充実</div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|------------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 秘書課・税務課 |
| 基本目標 | 1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり | 基本施策 | 1-3 自律する自治体経営の推進 | 施策の主管課 | 政策課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|------------|---|---------------|--|
| ① 定員の適正化 | <p>正規職員の増員に向け、平成26年度末退職18名に対し、平成27年度新規採用13名及び再任用8名による補充を図り、年度当初における正規職員数は267名となった。(平成26年度末現在の職員数と比較し、5名増。但し、香川県教育委員会より派遣された主任指導主事2名を含む。)</p> <p>また、非正規職員に係る任用根拠等を整理し、適法適正な労務管理及び非正規職員数の適正化を図ることを目的として、善通寺市一般職非常勤職員等の勤務条件等に関する条例及び同条例施行規則を制定した。(施行日：平成28年4月1日)</p> | ② アウトソーシングの推進 | <p>効果的、効率的な行政運営のため、公の施設の運営管理について指定管理者制度を活用する等、アウトソーシングを推進した。</p> |
| ③ 組織機構の見直し | <p>平成25年3月に策定した「第四次善通寺市行政改革大綱」に基づき、コンパクトな組織機構において、部署内での情報共有を徹底し、効率的な行政運営に努めた。</p> | ④ 人事管理などの見直し | <p>職員個々の実務能力の向上等を目的として外部研修機関による能力開発研修等を最大限活用するとともに、全庁的な意識啓発が必要とされる課題については、独自研修を実施することで対応した。また、可能な限り、個人の適正や能力を考慮した人員配置に努めた。</p> <p>○能力開発研修等：市町村アカデミー、国際文化アカデミー、市町職員研修センター、等</p> <p>○独自研修：勤務評定及び労働安全衛生研修、組織変革に向けたリーダーのための意識改革研修等</p> |
| ⑤ 自主財源の確保 | <p>地方税ポータルシステム(eLTAX)や固定資産評価システム(GIS)を活用し、適正かつ迅速な課税処理を行っているほか、無申告者や過少申告者等に対しては、国・県・市の三税協力による課税資料等の情報収集を行い、公平な課税に努めている。滞納者に対しては、文書・電話催告等により自主納付を促すとともに、法律に基づき債権・財産の差押えを行う等の滞納処分を行っており、平成27年度の市税の徴収率は前年度の94.82%を上回る95.33%となった。</p> | ⑥ 財政計画の策定 | <p>平成27年度から固定資産台帳の整備に着手しており、整備完了後、財務書類の作成及びその分析結果を活用した財政計画を策定する予定である。</p> |
| ⑦ 枠配分予算の導入 | <p>各部署単位での経営感覚やコスト意識の醸成を図り、包括的なコスト削減につなげることを目的として、各部に予算を枠配分し、その枠内で各部が自己決定、自己責任のもとに事業運営を行う枠配分予算制度の導入を検討中である。</p> | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 実質公債費比率 | % | 15.9 | ↓ | 6.4 | ↓ |
| 経常収支比率 | % | 89.7 | ↓ | 88.8 | ↓ |
| 市税徴収率 | % | 93.62 | ↑ | 95.33 | ↑ |
| 職員数 | 人 | 287 | 265 | 267 | ↑ |
| 人件費及び人件費に準ずる費用の割合 | % | 23.6 | ↓ | 22.5 | ↓ |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 定員適正化の推進</p> <p>③ 新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進</p> <p>⑤ 適正課税の推進及び徴収率の向上</p> <p>⑦ 枠配分予算の導入</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② アウトソーシングの推進</p> <p>④ 人事管理などの見直し</p> <p>⑥ 財政計画の策定</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-1 子育て支援の充実 | 施策の主管課 | 子ども課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|----------------|---|------------------|---|
| ① 次世代育成支援事業の推進 | <p>子ども・子育て支援事業に基づき、利用者支援事業を実施し、子育て支援コーディネーターによる子育て支援に関するケースマネジメントや利用援助等を行ったほか、市ホームページ「子育てほっとCOM善通寺」や「子育て応援マップ」などによる子育て支援情報の提供を行った。</p> <p>また、南部保育所とカナン子育てプラザ21に加え吉原保育所の3か所の地域子育て支援センターにおいて育児相談等地域の子育て家庭に対する育児支援を行ったほか、つどいの広場事業を実施し、子育て支援の充実を図った。</p> | ② 母子保健の充実 | <p>妊娠、出産に対する不安解消のため、助産師・保健師による全戸訪問を実施したほか、乳幼児の成長支援のため、健康診査、乳幼児相談等を実施し、母子保健コーディネーターの配置により切れ目のない支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦・新生児訪問 訪問率97.6%(H27年度生まれを対象) ・妊婦健診 対象277名(受診票使用率84.1%) ・4か月児健診 受診率95.2%(対象児272名) ・1歳6か月児健診 受診率99.0%(対象児290名) ・3歳児検診 受診率99.4%(対象児310名) ・5歳児健診 受診率99.3%(対象児301名) <p>※健診未受診者については電話や訪問等により受診勧奨を行った。</p> |
| ③ 保育サービスの充実 | <p>多様化する保育ニーズに対応するため特別保育の充実を図ったほか、保育環境改善のため施設整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育⇒認可保育所(園)全6カ所で実施した。 ・病児、病後児保育⇒カナン子育てプラザ21と西川クリニックで実施した。 ・休日保育⇒カナン子育てプラザ21で実施した。 ・一時保育⇒カナン子育てプラザ21と吉原保育所で実施した。 ・障害児保育⇒認可保育所(園)全6カ所で実施している。 ・保育所で必要な箇所について、随時修繕を行った。 | ④ 要保護児童などへの対応の推進 | <p>要保護児童対策地域協議会(実績⇒代表者会議1回・実務者会議3回・個別ケース検討会議16回開催)の個別ケース検討会を随時開催し、関係機関と情報を共有し、連携をとりながら迅速に要保護児童への支援対応を行った。(平成27年度ケース進行管理児童:代表者会提出分登録者42人・ケース進行管理33人)</p> <p>また、児童虐待防止に向け、保育所の保護者などへ啓発パンフレットを配布したほか、児童虐待の早期発見、早期対応を呼びかけるため、市イベントや関係機関研修会等を利用して啓発活動を行った。</p> |
| ⑤ 相談・援助体制の充実 | <p>育児不安や子育ての悩みの解消を図るため、保健師、助産師、栄養士等によるマタニティ教室(3回:土、日に実施)、すくすく教室(12回)、乳幼児相談(24回)、離乳食・幼児食講習(24回)、子ども発達相談(12回)等を行ったほか、各保育所において、子育て相談を実施した。また、子どもを心身ともに健康に育てるために、大事な食育・運動・読書を3つの柱とした親子の学びの事業を実施した。</p> <p>子育て家庭の経済的負担を軽減するため乳幼児、児童等の医療費の助成を実施し、子育て支援の充実を図った。</p> | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 延長保育実施保育所数 | 箇所 | 7 | ➡ | 6 | ➡ |
| 子ども・家庭支援センター利用者数 | 人 | 20,000 | ➡ | 20,869 | ➡ |
| 子育て支援体制の状況 | % | 25.0 | ➡ | 31.1 | ➡ |
| 子育て支援に関する活動参加希望率 | % | 18.2 | ➡ | 22.6 | ➡ |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域子育て支援センター事業 ③ 一時保育 ⑤ 障害児保育 ⑦ 発達障害児支援体制整備事業 ⑨ 子育て支援医療費助成事業 ⑪ 妊産婦・新生児等訪問指導 ⑬ 乳幼児健康診査 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 延長保育 ④ 休日保育 ⑥ 病児・病後児保育 ⑧ 利用者支援事業 ⑩ つどいの広場事業 ⑫ 妊婦・乳幼児健康診査 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 社会福祉課 |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-2 保健・医療の充実 | 施策の主管課 | 保健課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------------------|---|-----------|---|
| ① 健康づくり意識の高揚と主体的活動の促進 | 市民の健康意識の向上と生活習慣の改善を図るために、各地区公民館、市役所などで健康相談を実施した。健康相談では、体組成、骨密度、ストレス、血管年齢、肌年齢、血圧などの測定も行い、45回の開催で延べ1,167人が参加した。生活習慣病予防を目的に、健康づくり講座を実施した。6か月の期間に全体会、栄養教室、運動教室など計32回開催し、延べ271人が参加した。また、この講座の修了者を対象に、その後の2年間はフォローとして運動教室等を継続して実施し、20回で延べ261人が参加した。 | ② 各種健診の充実 | 生活習慣病の早期発見、早期治療、予防意識の普及啓発を図るために健康診査、人間ドック、各種がん検診を実施した。健診(検診)については、人間ドック、市内医療機関での健診(検診)、集団検診と市民の受けやすい方法で実施し、健康推進委員会を通じて受診勧奨を行った。がん検診においては、肺がん検診の受診率が目標の50%を超え、54.1%であった。保健師による家庭訪問は、健診後の指導を要する者、がん検診精密検診未受診者などを中心に行った。 |
| ③ 精神保健福祉対策の推進 | 毎月広報誌に精神保健福祉相談を掲載したことにより、平成27年度の精神保健福祉相談・訪問件数は延べ843件であり、「ふれあいポート善通寺」事業には延べ429人が参加した。また、「ストレス測定器」を市役所1階ロビーに常設するほか、各地区公民館で実施する健康相談にも活用し、適切なサービスを提供した。 | ④ 歯科保健の推進 | 平成27年6月7日、歯と口の健康週間行事として、6歳までの乳幼児を対象に歯の検診、はみがき指導等及び成人を対象とした口腔がん検診を実施した。この行事には、310人の乳幼児の参加があり、口腔がん検診には、45人が受診した。成人歯科保健に関しては、1歳6か月児健診を受診する幼児の保護者を対象に歯科健診、衛生指導を実施し、165人が受診した。 |
| ⑤ 感染症対策の推進 | インフルエンザやノロウイルスなどの感染症の流行時には広報・ホームページへの掲載、健康推進委員会を通じてのチラシの配布により市民に対して注意喚起を行った。 | ⑥ 食育の推進 | 地区組織と協働して、地域での栄養教室、生活習慣病予防のための栄養教室、食文化を伝承するための講習会、男性の食育教室、小学校・幼稚園での栄養教室など市民の食意識の向上のための活動を行った。また、食生活改善推進員を要請する講座を開催し、新たに13名が推進員となった。推進員のスキルアップを目的とした研修も開催した。 |
| ⑦ 救急医療の充実 | 休日外来で対処し得る患者への初期救急医療を確保するため、在宅当番医制事業を本市と仲多度郡の3町が協定の上、仲多度・善通寺医師会に委託して実施した。また、中讃医療圏における夜間救急患者の受入体制を整えるため、圏域の3市5町が協定し、救急医療体制を持つ5病院が行う病院群輪番制病院事業に対し、補助を行った。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 保健事業への参加者数 | 人 | 20,094 | 20,500 | 21,304 | 23,000 |
| 各種がん検診受診率 | % | 32.7 | 40.0 | 39.0 | 50.0 |
| 成人歯科健康診査実施数 | 人 | 147 | 200 | 165 | 300 |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み | |
|----------------------|----------------------|
| ① 保健衛生管理事業 | ② 在宅当番医制事業 |
| ③ 病院群輪番制病院事業 | ④ 健康生きがい中核事業(健康運動教室) |
| ⑤ 健康診査及び各種がん検診等の受診事業 | ⑥ 予防接種 |
| ⑦ 食育推進事業 | ⑧ 狂犬病予防事業 |
| ⑨ 歯と口の健康週間行事 | ⑩ ヘルススクール等健康教室実施事業 |
| ⑪ 地区組織育成 | ⑫ 精神保健福祉対策の推進 |
| ⑬ 感染症対策の推進 | |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-3 高齢者福祉の充実 | 施策の主管課 | 高齢者課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|--------------------|---|-------------------|--|
| ① 高齢者支援推進体制の整備 | 窓口や電話での相談や情報提供、広報紙による高齢者へのアドバイスやサービスの情報提供を行った。 | ② 地域支援事業の推進 | 専門職による高齢者訪問、ケアプランの作成や、地区社協・民生委員と連携し、支援が必要な高齢者の把握に努めた。また、地域包括支援センターを中心に居宅介護支援事業所と連携し高齢者を支援するとともに、地域ケア個別会議を開催し、高齢者の問題解決にあたった。家族介護教室の開催や夜間休日の電話相談も実施した。 |
| ③ 保健福祉サービスの推進 | 運動・栄養・口腔機能向上複合型事業(悠遊元気教室集中コース)を84回、運動機能向上事業(悠遊元気教室発展コース)を45回、認知症機能予防・支援事業(のびのび元気教室)を90回それぞれ実施した。 | ④ 生きがいづくりと社会参加の促進 | 高齢者の学習や交流を支援するため老人クラブに活動助成するとともに、高齢者の就業支援のため仲善シルバー人材センターに交付金を交付し、高齢者が豊かな生活を送れるよう支援に努めた。 |
| ⑤ 高齢者が住みよいまちづくりの推進 | 介護予防サポーターフォローアップ研修を開催し、高齢者が住みなれた地域で安心して生活していくために必要な見守り活動事業を実施するとともに、認知症の方やその家族が安心して暮らせるよう認知症ケアパスを作成した。また、65歳以上のひとり暮らし高齢者等の急病や災害等の緊急時に迅速に対応するため、緊急通報装置の貸与や、高齢者が住みよいまちづくりを推進した。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| シルバー人材センター会員数 | 人 | 1,229 | ↗ | 1,089 | ↗ |
| 要介護認定率 | % | 13.4 | → | 16.2 | → |
| 高齢者支援体制の満足度 | % | 28.5 | ↗ | 27.5 | ↗ |
| 健康維持への取り組みをしている高齢者割合 | % | 68.0 | ↗ | 58.8 | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 敬老行事・高齢者訪問 ③ 軽度生活援助事業 ⑤ 市民バス運行事業 ⑦ 生きがい対応型サービス事業 ⑨ 地域見守り体制整備事業 ⑪ 二次予防事業通所型介護予防事業 ⑬ 二次予防事業の対象者把握事業 ⑮ 一次予防事業地域介護予防活動支援事業(地域介護予防活動支援事業) ⑰ 総合事業費精算事業 ⑲ 総合相談支援事業 ⑳ 包括的・継続的ケアマネジメント事業 ㉒ 家族介護教室開催事業 ㉔ 成年後見制度利用支援事業 ㉖ 地域自立生活支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> ② 緊急通報体制整備等事業 ④ 老人無料・生きがい入浴券交付事業 ⑥ 高齢者の就労の場の確保および支援 ⑧ 老人クラブ活動事業 ⑩ 二次予防事業訪問型介護予防事業 ⑫ 介護予防ケアマネジメント事業(第1号介護予防支援事業) ⑭ 一次予防事業介護予防普及啓発事業 ⑯ 二次予防事業評価事業 ⑳ 地域包括支援センター管理事業等 ㉑ 権利擁護事業 ㉓ 介護給付等費用適正化事業 ㉕ 家族介護継続支援事業 ㉗ 福祉用具・住宅改修支援事業 |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|---------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-4 障がい者福祉の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-------------------------|---|--------------|--|
| ① 障害者総合支援法に基づく障がい者支援の充実 | 障がい者の生活に応じた支援を実施し、居宅介護の利用者51名、施設入所支援の利用者40名であり、障害福祉サービス全体の実利用者は213名であった。障がい者の相談支援事業は、「ふらっと」及び「はなぞの」に委託して実施しており、福祉サービスの利用や健康問題等の相談が7,568件あった。また、社会福祉課においても、精神保健福祉士を配置し相談業務を実施しており、同様の相談が843件あった。 | ② 障がい者の生活の安定 | 広報ぜんつう7月号に、「市民福祉年金について」の記事を掲載することで、制度の周知に努めた。市民福祉年金の受給者は341人、特別障害者手当の受給者は36人であり、障がい者の生活の安定に寄与した。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------------|----------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数 | 件 | 27 | ↗ | 71 | ↗ |
| 移動支援事業の支給決定者数 | 件 | 49 | ↗ | 61 | ↗ |
| 地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数 | 人 | 26 | ↗ | 16 | ↗ |
| 相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 ※ | 件 (人) | 2,847 (177) | ↗ | 6,870 (220) | ↗ |
| 相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数 | 件 (人) | 570 (25) | ↗ | 698 (46) | ↗ |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 障害者介護費及び施設利用費給付事業</p> <p>③ 障害者生活相談支援等事業</p> <p>⑤ 障害者車椅子及び装具等給付事業</p> <p>⑦ 障害者福祉年金等給付事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 障害者訓練費及び就労支援費給付事業</p> <p>④ 障害者人工透析等医療費給付事業</p> <p>⑥ 障害者医療費助成事業</p> <p>⑧ 精神障害者居場所づくり事業(ふれあいポート善通寺)</p> </div> </div> |

※ 相談支援事業所の利用件数のカウント方法が、平成23年度に見直されたため、比較対象の元となる平成21年度の実績値を修正

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 保健課・市民課 |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-5 社会保障の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------------|--|-------------|--|
| ① 国民健康保険事業の適正運営 | <p>国民健康保険被保険者で退職被保険者の資格を有する者について、公簿等で確認できる場合には職権での適用を行った。</p> <p>また、定期的に医療費通知及びジェネリック医薬品使用促進のお知らせを送付し、国保制度や医療費に対する関心を高めるとともに、重複・頻回受診者や糖尿病療養者の自宅を定期的に訪問して生活指導を行うなど、医療費の適正化に努めた。</p> <p>さらに、国民健康保険税の適正な賦課総額の確保に努めるとともに、口座振替を推進することで徴収率の向上に努めた。</p> | ② 国民年金制度の周知 | <p>広報ぜんつじや市のホームページを活用して、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の給付に関する内容や保険料の口座振込、後納制度、保険料免除・納付猶予制度、学生納付特例制度等、保険料に関する内容について周知を行った。(広報紙5回)また、国民年金制度にかかるパンフレットを用意し制度の周知を図った。</p> <p>社会福祉課(ケースワーカー)と協力し、生活保護受給者に対して国民年金保険料免除事由該当届等の提出を勧奨し、保険料未納期間の解消に取り組んだ。</p> |
| ③ 生活保護制度等の適正運用 | <p>生活保護行政に対する市民の理解と信頼を損なうことがないよう、公正・公平・正確に運営するため要保護者の相談に適切に応じるとともに、他法他施策の積極的な活用や国・県等関係機関との連携を図り、真に保護を必要とする者に対しては、きめ細やかな援助に努めるとともに、就労可能な被保護者の能力を最大限に発揮し、その能力に応じた自立(経済的・日常生活・社会生活)が果たせるよう、就労支援員、ケースワーカーとハローワークが連携して求職活動を支援するなど、生活保護制度の適正な運用と保護世帯の自立に努めた。</p> | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|---------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 国民健康保険税徴収率 | % | 79.0 | 81.0 | 80.7 | 83.0 |
| 国民健康保険税口座振替率 | % | 45.9 | 48.0 | 48.4 | 50.0 |
| 生活保護から自立した世帯数 | 世帯 | 12 | 15 | 57 | 18 |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 要援護者就労支援事業</p> <p>③ 医療費適正化事業(健康づくり事業)</p> <p>⑤ 国民年金制度の周知</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 生活扶助費等支給事業</p> <p>④ 特定健康診査等事業</p> <p>⑥ 国民健康保険税に係る徴収率の向上</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり | 基本施策 | 2-6 地域福祉の充実 | 施策の主管課 | 社会福祉課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|--------------------|---|-----------------------|--|
| ① 福祉意識の高揚 | 第2次普通寺市地域福祉計画に基づく、ネットワークづくり、拠点・活動の場づくり、地域福祉活動リーダーの育成等の事業を推進し、推進会議にて取り組み状況報告や意見交換を行った。 | ② 社会福祉協議会、関係団体などの活動支援 | 地域の状況に応じた福祉活動を行っている普通寺市社会福祉協議会の事業を助成し地域社会を基盤とする福祉サービスの連絡調整を図り、地域住民の連携による地域福祉・在宅サービスを推進した。 また、社会福祉協議会が行う主な事業である居宅要援護者把握・災害時要援護者登録事業の継続的かつ安定的な活動を支援することで、地域の日常的な見守り活動を中心に災害時の避難指示等に活用するとともに、登録者に安心キットを配布し、緊急時に迅速な対応ができる安心安全な地域づくりを推進した。 |
| ③ ユニバーサルデザインのまちづくり | 高齢者や障がい者の活動範囲の拡大を図るために、民間事業者との連携を図り、市民が利用する施設のバリアフリー化を呼びかけている。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|--------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 福祉ボランティア登録者数 | 人 | 807 | 850 | 783 | 900 |
| ボランティア登録団体数 | 団体 | 31 | 33 | 34 | 35 |
| 社会福祉協議会会員世帯 | 世帯 | 9,209 | | 9,067 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 社会福祉協議会活動支援事業</p> <p>③ 民生児童委員活動支援事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② しあわせプランぜんつう推進事業</p> <p>④ ユニバーサルデザインのまちづくり</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|-------------|--------|----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 学校給食センター |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-1 学校教育の充実 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|------------------|--|-------------|---|
| ① 学力の向上 | 「学校支援のための市費講師雇用事業」においては市費雇用による講師が、小学校では図画工作科(1名)、音楽科(1名)の指導を、中学校では補充学習(1名)を行った。「小学生学力向上等対策事業」では、英語指導者(4名)を雇用して小学校での英語指導の充実を図った。また、小学校では「土曜日充実事業」として、月に1度、4年生以上を対象に、国語、算数などにおける基礎的な内容の定着を図る授業を行った。幼稚園においては「幼児教育力総合化支援事業」において、文字遊び(3名)、音楽遊び(1名)の指導者を雇用し、幼児教育の充実を図った。 | ② 特別支援教育の推進 | 平成27年度は、生活支援員を幼稚園に20名、小学校に28名を配置し、要支援園児・児童が安心して園・学校生活を送れるように支援を行った。 |
| ③ 心の問題への対応 | 「いじめ防止対策事業」として、全小中学生を対象としたhyper-QUテストを実施して、不登校、いじめの早期発見を図った。また、県のスクールカウンセラー派遣事業を活用するなどともに、教育委員会にスクールソーシャルワーカーを2名配置し、小・中学校に派遣して、教職員との連携のもと、問題を抱える児童・生徒やその家庭への対応を行った。 | ④ 子どもの安全の確保 | 保護者や地域との連携、補導員の活用により、子どもたちの見守り活動の推進を図った。 |
| ⑤ 学校教育施設・設備の整備充実 | 中央小学校において、老朽化した消火設備の改修工事を行ったほか、筆岡小学校において運動場の防球フェスを整備した。 西中学校においては、防球フェス設置工事を行ったほか、東中学校においては屋外トイレ改修工事実施設計を行った。 西部幼稚園の外壁や屋上防水の改修工事を行うとともに、吉原幼稚園外壁等改修工事の実施設計を行った。 | ⑥ 教育機器の整備 | 各小学校において、タブレットパソコン及び電子黒板等の周辺機器等のICT機器を導入し、次期学習指導要領に向けたアクティブ・ラーニングの推進を図った。 |
| ⑦ 学校給食の充実 | 児童生徒の成長期における健康な体づくりに、家庭で不足しがちな栄養素を取り入れ、栄養バランスに配慮した給食を実施していく。 また、豊かな心の育成を目指し、四季折々の伝統行事にちなんだ料理・各地の郷土料理を積極的に取り入れることにより、地域との連携を強化し、郷土への関心を持ってもらえるよう努める。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|------------------|--|----------------|
| 児童生徒の長期欠席率(小学校) | % | 0.9 | ↘ | | 0.2 |
| 児童生徒の長期欠席率(中学校) | % | 6.9 | ↘ | | 3.2 |
| 地元産品を取り入れた給食の実施回数 | 回 | 201 | → | | 204 |
| 学校教育環境についての満足度 | % | 26.2 | ↗ | | 31.1 |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み | |
|-------------------|--------------------|
| ① スクールカウンセラー配置事業 | ② プール改修事業 |
| ③ 学校給食センター改築事業 | ④ 学校支援のための市費講師雇用事業 |
| ⑤ 小学生学力向上等対策事業 | ⑥ 土曜日充実事業 |
| ⑦ 小学校放課後学力向上等対策事業 | ⑧ 中学生学力向上等対策事業 |
| ⑨ 幼児教育力総合化推進事業 | ⑩ 特別支援教育の推進 |
| ⑪ 子どもの安全の確保 | ⑫ 小学校タブレットパソコン活用事業 |
| ⑬ 学校給食の充実 | ⑭ パワーアップ事業 |
| ⑮ スタディアフタースクール事業 | ⑯ 幼稚園茶道体験教室 |
| ⑰ 幼稚園園舎外壁等改修事業 | ⑱ シティズンシップ育成事業 |
| ⑲ いじめ防止対策事業 | ⑳ 地域学習副読本作成事業 |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|---------------|--------|----------------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 教育総務課・建築住宅課・市民会館・図書館 |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-2 生涯学習社会の確立 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------------------|---|----------------|--|
| ① 社会教育関連施設の充実 | 吉原公民館改築事業として、平成27年度は旧吉原保育所除却後の跡地を含む外構工事の実設計業務を委託した。翌年度に外構工事を行う予定である。 | ② 図書館の充実 | 市民の多様な調査研究や趣味に応えるために、図書館資料の充実を図るとともに地域の情報収集と発信に努めた。企画展では、食育をテーマに「学校給食と香川の生産物展」を開催した。 また、講演「図書館で生涯学習を始めよう」や市内史跡巡り「図書館の郷土資料をもって出かけよう」を継続し、学習の機会を提供した。児童サービスでは、四国学院大学社会福祉学部社会福祉学科との連携により、市内幼稚園での「出前読み聞かせ」や「おはなし会」を実施した。また、NPO法人子育てネットくすくすの事業所や児童センターへ児童書の貸出を行い幼児期における読書活動推進に努めた。 |
| ③ 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供 | 地域の交流を図り、趣味や生きがいを発見するなど、高齢者の社会参加推進を目的に、「イキイキときめき大学」「寿大学」「婦人中央学級」等を実施した。 ○イキイキときめき大学…登録者数613人 年間8地区各校13～16回開催（延べ115回） 延べ2,928人参加 ○寿大学…登録者数464人 年間12回開催 延べ2,290人参加 ○婦人中央学級…登録者数225人 年間11回開催 延べ1,115人参加 | ④ 教育団体などへの活動支援 | 婦人会・PTA・子ども会が独自の事業を展開できるよう公的支援に努めた。 ○婦人会…親子運動会・婦人文化展等婦人会活動の支援・協力 ○PTA…非行防止キャンペーン・ソフトボール大会・ソフトバレーボール大会等PTA活動の支援・協力 ○子ども会…校区親善相撲大会・普通寺まつりへの参加・ソフトボール大会等の支援・協力 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 地区公民館利用者数 | 人 | 103,520 | 105,000 | 92,233 | 108,000 |
| 市民会館利用者数 | 人 | 154,230 | 157,000 | 144,264 | 160,000 |
| 図書館利用者数 | 人 | 101,089 | 103,000 | 127,781 | 135,000 |
| 図書の市民一人当たり貸し出し冊数 | 冊 | 3.8 | 4.0 | 4.5 | 4.5 |
| 生涯学習関連の講座・教室の参加者数 | 人 | 7,949 | 8,500 | 6,333 | 9,000 |
| 市の生涯学習環境についての満足度 | % | 20.1 | | 19.3 | |

| 具体的な事業・取組み | |
|-------------------|-----------------|
| ① 市民会館耐震改修整備事業 | ② 地区公民館耐震改修整備事業 |
| ③ 生涯学習関連の講座・教室の開催 | ④ 教育団体活動支援事業 |
| ⑤ 図書館利用促進事業 | |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|---------------|--------|-------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 教育総務課・建築住宅課 |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-3 生涯スポーツの振興 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|--------------------|---|------------------|---|
| ① スポーツ施設の整備充実・有効活用 | 市内小中学校体育施設を開放し、地域住民が気軽にスポーツに親しめる場を提供するとともに、学校と地域社会の共同利用を促進した。また、市営テニスコートを改修(人工クレーコートへ全面改修、防球フェンスの設置)及び市武道館の移設(旧善通寺西高等学校体育館を改装)を実施し、利用者の利便性向上や安全確保のためのスポーツ施設の整備に努めた。 | ② 多様なスポーツ活動の普及促進 | 小学生を対象とした初心者スポーツ教室では、レスリング・少林寺拳法・空手・柔道・剣道・ソフトテニスの種目で実施し、新しいスポーツを体験することで、スポーツに親しむ習慣を身につけるとともに、健康・体力作りの育成を図った。また、瀬戸内中讃定住自立圏域市町と連携して、プロスポーツ(香川オリーブガイナーズ・香川ファイブアローズ・カマタマーレ讃岐・香川アイスフェローズ)の観戦やスポーツ教室等を実施した。 |
| ③ スポーツ団体、指導者の育成 | スポーツ推進委員の育成及び各地区体育振興会、体育協会、スポーツ少年団等の活動を育成・助成し、生涯スポーツ活動の活性化を支援した。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 体育施設利用者数 | 人 | 231,091 | 240,000 | 262,202 | 250,000 |
| 社会体育事業参加者数 ※ | 人 | 4,197 | ↗ | 42,324 | ↗ |
| 初心者スポーツ教室参加者数 | 人 | 89 | 100 | 106 | 140 |
| スポーツ環境の満足度 | % | 23.8 | ↗ | 20.3 | ↗ |
| 週1回以上スポーツ活動をしている人の割合 | % | 22.0 | ↗ | 21.6 | ↗ |

※参加者数の見直し(学校施設(体育館、屋内運動場)での社会体育活動実数)をしたことにより、実績値が増加したものの。

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ① 体育施設耐震調査 ③ スポーツ団体活動支援 </div> <div style="width: 45%;"> ② 体育施設管理運営事業 ④ スポーツ事業の開催 </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|--------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-4 青少年の健全育成 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|--------------------------|---|-------------------|--|
| ① 青少年の非行など問題行動の防止 | 6月1日に補導員の委嘱式及び研修会を行い62名に委嘱をした。8校区、月2回巡回できる予定表を作成し、臨時補導を含め145回、延べ418人で補導を実施した。白ポスト1基から、有害図書261冊、DVD22本を回収し、環境浄化に努めた。 | ② 家庭における青少年育成への支援 | 電話や来所で11件の相談があり、学校へ連絡して対応したり、専門の相談機関を紹介するなどした。スクールソーシャルワーカーとも情報を共有し、児童・生徒の学校での様子を見守ることに努めた。 |
| ③ 広報啓発活動の強化 | 夏休み前に、市内小中学生全員に相談のリーフレットを配布した。 | ④ 青少年の健全育成活動の促進 | 青少年を健全に育成するには、青少年が地域のコミュニティ活動等に参加し、豊富な生活体験を得ることが重要であるため、市内各種育成団体間の連絡調整に努めた。 |
| ⑤ 調査・研究・研修及び情報収集・提供機能の充実 | 中讃少年サポートセンターに対して、中学校の月間予定を通知するなど情報を提供することで、補導活動に活用してもらうなど、情報交換を行った。相談業務担当者研修会に参加した。スクールソーシャルワーカーや学校と随時情報交換を行った。 | ⑥ 適応指導教室の開設 | スクールソーシャルワーカーや学校との連携を密にし、速やかに対応できるよう努めた。平成28年3月の時点では6名が通級。うち1名は中学3年生であり、希望する高校へ進学できた。お菓子作り、こんびら石段登山などの活動も実施した。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 青少年補導件数 | 件 | 58 | ↓ | 20 | ↓ |
| 市の青少年の健全育成環境についての満足度 | % | 14.2 | ↑ | 18.3 | ↑ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み | |
|--------------|---------------------|
| ① 少年育成センター事業 | ② 不登校児童生徒適応指導教室設置事業 |
| | |
| | |
| | |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|----------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-5 地域文化の継承・創造 | 施策の主管課 | 生涯学習課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|------------------|---|---------------|--|
| ① 芸術・文化団体、指導者の育成 | 各種芸術・文化団体の育成・支援に努めるとともに、文化協会・文化財保護協会との連携、指導者やボランティアの育成・確保を図り、市民の自主的な芸術・文化活動の一層の活発化を促した。 | ② 文化イベントなどの充実 | 地域の特色を生かした文化祭、講演会や展覧会の開催など魅力ある文化行事の企画・開催を市民との協働のもとに進め、既存施設を活用した多様な芸術・文化を鑑賞する機会と活動成果を発表する機会に努めた。自主事業としては、優秀映画鑑賞事業、アンサンブルヴィオールコンサートなどが定着してきた。 |
| ③ 文化財の保存 | 指定文化財の適正な保護に努めるとともに、その他の文化財や埋蔵文化財についても計画的に調査を推進した。また、民俗芸能などの無形文化財についても、保存団体の育成・支援、後継者の確保を図り、積極的にその保存・伝承に努めた。平成27年度は、開発に伴う遺跡の試掘調査(五条遺跡)、保存目的の確認調査(大窪経塚古墳・夫婦岩2号墳)を実施したほか、平成26年度に国指定史跡となった讃岐遍路道曼荼羅寺道の除草作業・道案内シートの設置等を実施した。 | ④ 文化財の活用 | 文化財の活用については、地域文化の理解を深めるため、啓発活動や講座、展示など文化財に対する市民への意識の向上を図ります。また、文化財を通じた情報発信と交流活動での活用を図ります。平成27年度は王墓山古墳及出土遺物の保存処理を行ったほか、発掘調査により出土した遺物の復元整理や台帳整備などを行い、今後の利活用の基礎作業を行った。また、埋蔵文化財調査を実施した地域に向けた調査成果展示を実施した。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 文化イベント参加者数 | 人 | 3,000 | 3,500 | 3,700 | 4,000 |
| 文化財保護協会会員数 | 人 | 197 | 220 | 162 | 200 |
| 文化活動団体登録数 | 団体 | 120 | 125 | 123 | 130 |
| 市の文化芸術環境についての満足度 | % | 19.0 | ↗ | 18.0 | ↗ |
| 市の文化遺産の状況についての満足度 | % | 32.8 | ↗ | 29.3 | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 文化・芸術関連行事の実施</p> <p>③ 旧善通寺借行事の利活用</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 文化・芸術団体組織の充実・支援</p> <p>④ 埋蔵文化財の調査</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|-------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課 |
| 基本目標 | 3 賤と教育、人を育てるまちづくり | 基本施策 | 3-6 交流活動の推進 | 施策の主管課 | 教育総務課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-------------|--|------------|---|
| ① 交流推進体制の確立 | 四国学院大学の姉妹校である韓国の韓南大学の学生が、中央小学校を訪問し、韓国の絵本や遊び、韓国語のあいさつなどを教えてもらう授業を行ったり、一緒に給食を食べるなどして交流を行なった。 | ② 地域間交流の促進 | 平成27年度は、和歌山県高野中学校の生徒が8月4日～5日の2日間、歴史友好都市である本市を訪れ、東西両中学校の生徒と社会見学や体験学習等を通して交流を行った。 また、高野町や姉妹都市である長崎県平戸市の小学校と図画など作品を相互に展示しあった。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 交流事業参加者数 | 人 | 126 (H23実績) | ↗ | 220 | ↗ |
| 国内外との交流活動の状況についての満足度 | % | 8.3 | ↗ | - | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ① 交流推進体制の確立 ② 姉妹都市の児童・生徒作品展 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ③ 高野町・善通寺市中学生交流事業 </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 農業委員会 |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-1 農林業の振興 | 施策の主管課 | 農林課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------------------|--|--------------|--|
| ① 農地の保全・活用 | 農地の生産基盤整備を目的として、農道舗装を5路線で752.6m、農道整備を2路線で54.9m、水路改修を4箇所で132.2m、水路の浸漙を1箇所、農地の災害復旧を1箇所及び畑かんがい施設の改修を1箇所実施した。 | ② 遊休農地の有効活用 | 遊休農地の解消と活用を図るために農地の保全管理として、(公財)普通寺市農地管理公社において、平成27年度では延べ20.77haの保全管理を行った。また、新設された香川県農地機構と連携し農地の流動化と集積化に取り組んだ。 |
| ③ 意欲ある農業者の育成・確保 | 平成27年度においては、昨年に引き続き2名の新規就農者に対する農業研修等を(公財)普通寺市農地管理公社に委託して実施した。 また、認定農業者に対し規模の拡大のための農地集積に向けた取り組みについて支援を行った。なお、現在の認定農業者については、個人40経営体、法人15経営体の計55経営体となっている。 | ④ 生きがい型農業の推進 | 新たに農業を始めようと考えている方や農業に興味のある方を対象とした「ゆめ楽農支援塾」を(公財)普通寺市農地管理公社が開催した。平成27年度では35名の受講生が実践講座や基礎講習を受けた。 また、新たな集落営農組織を立ち上げるための支援についても引き続き事業を行った。 |
| ⑤ 農工商連携の強化による地域特産品の開発 | キウイフルーツなど本市の農産品を活用した加工品の開発、研究並びに販売に取り組む団体を支援する等の事業を実施し、地域農業の振興と活性化を図った。また、農工商の連携を強化することと、市の産業を活性化することを目的に「農工商夢フェスタ」を平成27年10月に開催した。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 集落営農組織(特定農業団体)数 | 組織 | 7 | ⇒ | 7 | ⇒ |
| 認定農業者数 | 人 | 42 | 50 | 55 | 65 |
| 農業生産法人数 | 法人 | 8 | 15 | 15 | 20 |
| 新規就農者数 | 人 | 4 | 6 | 4 | 8 |
| 新規就農者育成塾修了者数 | 人 | 40 | ⇒ | 35 | ⇒ |
| 市民農園開設数 | 箇所 | 3 | 6 | 2 | 10 |
| 市の農業振興についての満足度 | % | 7.6 | ↗ | 7.6 | ↗ |
| 担い手への農地の利用集積 | ha | 445 | 530 | 332 | 600 |
| 遊休農地の面積 | ha | 31 | 15 | 20 | 0 |

| 具体的な事業・取組み | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 農用地保全管理事業 ③ 農道整備事業 ⑤ 水路改修事業 ⑦ 農地無断転用防止特別事業 ⑨ 定例農業相談事業 ⑪ 農業近代化資金利子補給事業 ⑬ 新規就農者育成事業 ⑮ 有害鳥獣被害対策事業 ⑰ 環境保全型農業支援事業 ⑲ 農林業展開催事業 ⑲ 農林業団体支援事業 ⑲ 畜産業の振興事業 | <ul style="list-style-type: none"> ② 農業振興地域整備計画事業 ④ ため池管理事業 ⑥ 畑地かんがい施設維持管理事業 ⑧ 機構集積支援事業 ⑩ 認定農業者農地集積支援事業 ⑫ 農業経営基盤強化資金利子補給事業 ⑭ 機械化・効率化促進事業 ⑯ 森林害虫等防除事業 ⑱ 市民農園開設事業 ⑳ 農業特産品開発支援事業 ㉒ 米政策改革支援事業 |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-2 商工業の振興 | 施策の主管課 | 商工観光課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|--------------|--|-------------|--|
| ① 経営体質・基盤の強化 | <p>厳しい経営環境に対応し、経済振興対策融資資金等の預託やセーフティネット保証制度認定業務、商工会議所との連携による商工振興事業を実施した。具体的な事業として、商工会議所運営交付金などの商工振興事業に4,385千円交付した。リフォーム支援と市内商業活性化のため、普通寺市商品券を発行した。経済振興対策融資資金などの中小企業経営強化事業に61,000千円金融機関へ預託し、経営体質・基盤の強化を促進した。</p> | ② 中心市街地の活性化 | <p>長引く不況の影響や消費者ニーズの多様化により、空き店舗化などが顕在化しており、中心市街地の活性化に対応するため、関係機関との連携を強化するとともに、空き店舗対策事業などの施策を実施した。具体的な事業として、TMO組織である「まんでがん」への支援としての中心市街地活性化事業に2,616千円、空き店舗等活用支援事業に7,078千円・商店街まちづくり事業として、アーケードの改修に5,000千円交付し、中心市街地の活性化を図った。</p> |
| ③ 企業誘致の推進 | <p>関係機関との連携のもと、遊休地情報の収集・立地情報を提供するとともに、香川県企業誘致推進協議会が出展する、ファベックス関西2015において、企業誘致活動を実施した。</p> | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|---------------|-----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 商店数 | 店 | 492 | ⇒ | - | ⇒ |
| 年間商品販売総額 | 万円 | 6,793,013 | ⇒ | - | ⇒ |
| 事業所数(従業員4人以上) | 事業所 | 58 | ⇒ | - | ⇒ |
| 製造品出荷額等総額 | 万円 | 3,684,851 | ⇒ | - | ⇒ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 商工振興事業</p> <p>③ 消費者活動活性化事業</p> <p>⑤ 空き店舗等活用支援事業</p> <p>⑦ 民間住宅リフォーム支援・市内商業活性化事業</p> <p>⑨ 商店街活性化・販路開拓支援事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中小企業経営強化事業</p> <p>④ 中心市街地活性化事業</p> <p>⑥ 企業誘致推進事業</p> <p>⑧ 商店街まちづくり事業</p> <p>⑩ 普通寺市プレミアム付き商品券事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-----------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 4 活力の創出、地域が活きるまちづくり | 基本施策 | 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | 施策の主管課 | 商工観光課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-------------|--|------------|---|
| ① 雇用就業機会の確保 | ハローワークや商工会議所などの関係機関や市内事業所と連携し、既存事業所の支援や就職相談、情報提供、職業斡旋などを集め、雇用の安定と雇用機会の拡充を推進した。また、定住自立圏域就職面接会を開催した。 | ② 勤労者福祉の充実 | 善通寺市・丸亀市の中小企業の従業員とその事業主等の福利厚生面を充実させることを目的として設立された「中讃勤労者福祉サービスセンター」へ1,680千円負担するとともに、会員への生活必需品の購入や家屋改修などの生活資金を貸し付けるための資金として10,000千円貸し付けた。また、四国労働金庫へ市内の勤労者に対して生活・住宅・風水害等の災害特別融資をするための資金として10,000千円預託した。また、市民が自ら居住するための住宅を建築または購入に当たり必要な資金を金融機関から融資を受けた場合に、利子の一部を補給することによって、持家の取得の促進を図った。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|------------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 中讃勤労者福祉サービスセンター会員数 (善通寺市) | 人 | 603 | | 678 | |
| 住宅建設等資金利子補給金交付件数 | 件 | 215 | | 237 | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 雇用就業機会促進事業</p> <p>③ 勤労者福祉資金貸付事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中讃勤労者福祉サービスセンター運営助成事業</p> <p>④ 持家取得促進事業</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|----------------|--------|-----|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-1 環境施策の総合的推進 | 施策の主管課 | 環境課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|----------------|---|-------------|---|
| ① 環境保全意識の高揚 | <p>広報「ぜんつうじ」の環境ガイドに定期的に環境情報を掲載した。 また、小学生を対象とした環境学習として環境探検隊(年2回 参加者45名)を開催し、環境学習の推進を図った。 環境推進連合会の役員研修会(年1回)、各地区環境推進会の研修会(年1回～2回)において、市民の環境保全意識の高揚に努めた。 緑のカーテンの推進に取り組んだ。(公共施設16ヶ所で実施)</p> | ② 環境保全活動の促進 | <p>金倉川、弘田川、中谷川、二反地川の河川清掃を実施。参加者3,944人。 大麻山山頂周辺及びキャンプ場周辺での清掃事業を、月に2～4回の割合で実施した。 アダプション・プログラム推進事業を実施。 (年度末時点での登録者数:個人124人、団体数79) 環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の進捗状況について環境審議会を開催した。</p> |
| ③ 公害など環境問題への対応 | <p>弘田川及び買田池において、年4回水質検査を実施した。 公害に関する苦情件数: 50件 野外焼却(ダイオキシン類)への指導件数: 12件 水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の対策については、中讃保健福祉事務所、警察署等関係機関との連携のもと、監視・指導に努めた。 主要幹線道路(3ヶ所)で自動車騒音の常時監視を行った。</p> | ④ 不法投棄の防止 | <p>3名の不法投棄監視員により監視パトロールを実施した。 不法投棄監視員による投棄者の回収量: 7,730kg。 不法投棄防止等看板の設置及び市民への配布: 37件。 関係機関(県、中讃保健福祉事務所、警察署)と連携して、広域的な監視パトロール体制の強化を図った。また、広報「ぜんつうじ」の環境ガイドのページに啓発記事を掲載した。</p> |
| ⑤ 地球温暖化対策の推進 | <p>太陽光発電などの公共施設への導入や、住宅用太陽光発電システム等の普及に努めるとともに、大規模太陽光発電事業の継続的な運用を行い、再生可能エネルギーの利用拡大に努める。 また、次世代自動車普及の為に充電インフラ整備、防犯灯・街路灯等のLED照明化など省エネルギー化に向けた施策を積極的に推進し、環境への負荷の少ないまちづくりに取り組む。</p> | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------|-------------------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市のCO ₂ 排出量 | t-CO ₂ | 2,803 | 2,662 | 3,829 | ↓ |
| 環境関係市民団体数 | 団体 | 14 | ↗ | 14 | ↗ |
| 環境教育時間数 | 時間 | 12 | 18 | 12 | 24 |
| 市の環境保全の状況についての満足度 | % | 29.5 | ↗ | 36.3 | ↗ |
| 市のし尿処理の状況についての満足度 | % | 35.8 | ↗ | 35.9 | ↗ |

| 具体的な事業・取組み | |
|--|--|
| <p>① 環境保全管理項目(水質・二酸化窒素・悪臭・騒音)検査事業</p> <p>③ 環境審議会活動推進事業</p> <p>⑤ 河川清掃事業</p> <p>⑦ 不法投棄監視事業</p> <p>⑨ 環境保全啓発事業</p> <p>⑪ 次世代自動車充電インフラ整備促進事業</p> | <p>② 大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業</p> <p>④ 住宅用太陽光発電システム設置推進事業</p> <p>⑥ アダプション・プログラム推進事業</p> <p>⑧ し尿収集運搬業務</p> <p>⑩ 自動車騒音常時監視事業</p> <p>⑫ 大規模太陽光発電事業</p> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-------------|--------|-------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 上下水道課 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-3 上下水道の整備 | 施策の主管課 | 上下水道課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|---------------|--|-------------|---|
| ① 計画的な水道施設の整備 | 平成27年度は、市内の配水管の新設や改良等で10路線、延べ約2.1kmの管渠布設工事を実施した。 | ② 水道事業の健全運営 | 給水収益等の減少を踏まえて経費の節減に努めた結果、4,887万円の純利益となり、健全な運営ができた。 |
| ③ 渴水対策 | 現在、水道水の自己水源比率は、地下水64%、泉水36%となっている。泉水の依存度を下げするために、平成27年度において毎日牛乳香川工場敷地内にある深井戸2カ所の調査を進めたが、揚水量が見込みより少なく、また井戸内部も老朽化しており、水源地としての利用は不適合であった。 | ④ 水道施設の耐震化 | 平成27年度は、浄水場内構造物の耐震工事を行った。また送配水管の新設工事や配水管の改良工事には耐震管を使用し、施設の耐震化を図った。 |
| ⑤ 下水道整備の推進 | 善通寺市流域関連公共下水道事業計画に基づき、認可残区域の下水道整備を推進している。平成27年度は稲木町、善通寺町、中村町地内の汚水幹線において、延べ約2.0kmの管渠敷設を行った。 | ⑥ 下水道の普及促進 | 市民に下水道事業に対する理解を深めてもらえるよう、毎年市のイベントにおいて下水道展を開催し、来場者に下水道事業のパンフレット等を配布するなどPR活動を実施している。また、市広報誌や地元住民への事業説明会を活用して、下水道供用開始時には早期に水洗化が進むよう周知を行っている。 |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|------------------|--------------------|
| 有収率 | % | 88.4 | 90.0 | 83.5 95.0 |
| 老朽管の延長 | m | 22,410 | 18,000 | 15,220 10,000 |
| 市の上水道の状況についての満足度 | % | 42.6 | | 47.9 |
| 水洗化率 | % | 92.8 | 94.0 | 94.5 96.0 |
| 市の生活排水処理の状況についての満足度 | % | 32.0 | | 35.8 |
| 下水道有収率 | % | 83.3 | 85.0 | 86.1 87.0 |

| 具体的な事業・取組み | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 配水管新設事業 ③ 公共下水道工事に伴う配水管移設事業 ⑤ 配水池等建設事業 ⑦ 水源開発事業 ⑨ 浄水場施設整備事業 ⑪ 水道事業の健全経営 ⑬ 公共下水道施設整備事業 | <ul style="list-style-type: none"> ② 配水管改良事業 ④ 基幹管路耐震化事業 ⑥ 配水施設整備事業 ⑧ 水源施設整備事業 ⑩ 浄水場等運転管理業務委託事業 ⑫ 節水意識の高揚 ⑭ 合併浄化槽普及促進事業 |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|-----------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 農林課・生涯学習課 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------|---|---------------|---|
| ① 都市公園の活用 | 花のまちづくり事業の拠点施設である「普通寺五岳の里」市民集いの丘公園では、花と緑に関する各種講座を54回開催し、延べ1,136人が受講した。また来園者数においては、年間100,000人が来園されるなど、年々増加傾向にある。 | ② 地域の公園・広場の整備 | 平成27年度において、現在未整備である4地区からの具体的な要望はなく、新規のボランティア公園供用開始には至らなかった。また、現在整備済の4公園については、供用開始後10余年が経過し、改修整備を余儀なくされているため、状況に応じて改修整備をしている。 今後も、未整備である4地区からの要望等の調査を行うとともに、整備済の公園についても、施設の維持管理等に取り組んでいく。 |
| ③ 水辺の整備 | 平成21年度に水辺公園等の整備を完了して以降、施設状況に応じて改良、修繕を実施している。また、水辺公園管理協議会へ保全管理のための助成を行った。 また、孫六出水について整備を行った。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|----------------------|----------------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市民1人当たり公園面積 | m ² | 5.76 | | 8.59 | 10.00 |
| 公園利用者数 | 人 | 53,502 | 70,000 | 159,217 | 100,000 |
| 市の公園・緑地の整備状況についての満足度 | % | 36.2 | | 42.9 | |
| 市の親水空間の整備状況についての満足度 | % | 18.6 | | 23.0 | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 都市公園整備事業</p> <p>③ 水辺環境整備事業</p> <p>⑤ 鉢伏ふれあい公園管理運営事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 公園施設整備事業</p> <p>④ 「普通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業</p> <p>⑥ ボランティア公園整備事業</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|----------------------|------|--------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 生涯学習課・農林課 |
| 基本目標 | 5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり | 基本施策 | 5-5 景観の保全・整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|---------------------|--|------------|--|
| ① 景観の保全 | 市の景観形成に大きな影響を与える恐れのある行為については届出を義務付けている。平成27年度では、11件の届出があり、さらなる制度周知、および市民・事業者協働の景観保全に努める。 | ② 市街地景観づくり | 市内の公共の場所で季節に合わせた植物の手入れや植え替えを行うボランティア『普通寺ガーデンサポーター「花呼さん」』には、平成27年度末現在で55名が登録しており、平成27年度では、市民花壇、地蔵池など市内7ヶ所において1ヶ月に4回程度花壇の手入れや植え替え作業を行った。 |
| ③ 景観計画に関する啓発及び知識の普及 | 平成24年10月1日の景観条例が施行され、ホームページ等で景観計画及び景観条例に基づく届出制度について市民及び関係機関へ周知している。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 花のまちづくり事業参加市民割合 | % | — | 40.0 | 40.2 | 60.0 |
| 本市の景観の状況についての満足度 | % | 37.3 | ↗ | 33.8 | ↗ |
| 保護樹木・保護樹林の指定数 | 本 | 2 | 10 | 0 | 10 |
| 本市の緑化の推進状況についての満足度 | % | 32.8 | ↗ | 37.5 | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み | |
|--------------------|--------------------------------------|
| ① 道路沿線の植栽・植樹整備及び保全 | ② 歴史的建造物の保全 |
| ③ 景観計画・景観条例の策定 | ④ 花のまちづくり事業(フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業) |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|--------------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-----------------|---|---------|---|
| ① 国道・県道の整備要請 | 県道普通寺詫間線及び県道観音寺普通寺線が整備中である。引き続き国、県に対して整備要望を行う。 | ② 市道の整備 | 道路舗装については17路線45,593千円、路肩整備・拡幅整備については18路線57,166千円を実施した。引き続き計画的、効率的に事業を進め、安全な道路整備、維持管理に努める。 |
| ③ 安全で快適な道づくりの推進 | 46路線において、道路照明灯2基、転落防護柵26.8m、道路反射鏡13基、区画線2763.7m、視線誘導標4基、ガードレール68.0m、通学路防犯灯7基、道路紙5個、溶融型道路塗装工1093.3㎡を設置した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。 | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市道改良率 | % | 58.2 | ↗ | 59.4 | ↗ |
| 市内の道路の整備状況についての満足度 | % | 51.0 | ↗ | 47.8 | ↗ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 南大門前にぎわい広場整備事業</p> <p>③ 橋梁長寿命化修繕計画策定</p> <p>⑤ 与北谷線改良事業</p> <p>⑦ 各線舗装事業</p> <p>⑨ 国道・県道の整備要請</p> <p>⑪ 竜川小学校周辺道路整備事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 一高西側線舗装事業</p> <p>④ 橋梁長寿命化修繕事業</p> <p>⑥ 各線改良事業</p> <p>⑧ 市道修繕事業</p> <p>⑩ 総本山国病東側線歩道整備事業</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|---------------|--------|-------------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 建築住宅課・上下水道課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-2 住宅・市街地の整備 | 施策の主管課 | 土木都市計画課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|---------------|---|--------------|--|
| ① 良好な住宅地の形成 | 昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた住宅について、耐震診断・耐震改修に補助金を交付しているが平成27年度は耐震診断を13件、耐震改修を3件行った。 | ② 居住環境の総合的整備 | 総本山普通寺の南大門前に、市民が憩う場として空間的なゆとり配慮した道路・広場・緑地施設を整備した。この広場は災害時に一時避難場所として利用でき、また、地中に耐震性防火水槽を設置し、地域住民の安全・安心に寄与するものとなっている。 |
| ③ 市営住宅の計画的な整備 | 平成27年度は地域の防災・防犯・景観・環境の阻害要因となっている老朽化した市営仙遊町住宅1棟2戸・東仙遊町住宅4棟4戸・平谷町住宅1棟4戸を除却した。また、個別改善が必要な住宅については外壁改修やフェンス・物置設置等の工事を実施した。 | ④ 排水路の整備 | 市街地を中心に排水路整備11箇所、工事費24,831千円を実施した。引き続き排水不良、老朽化の著しい水路の改修を行い生活環境の改善を図る。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市の住宅施策の状況についての満足度 | % | 21.5 | | 21.7 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 住環境整備事業</p> <p>③ 住宅改善改修事業</p> <p>⑤ 民間住宅耐震対策支援事業</p> <p>⑦ 香川県に対する中谷川の改修要請</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 老朽化住宅除却事業</p> <p>④ 各所排水路改修工事</p> <p>⑥ 雨水貯留施設設置事業</p> </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|------------------|--------|---------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 土木都市計画課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 施策の主管課 | 市民課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|-------------|---|-----------------|--|
| ① 交通安全意識の高揚 | 市交通対策協議会が主体となり、春・夏・年末年始の交通安全県民運動期間に合わせて、市関係施設へのポスター掲示や小中学校等へチラシを配布するなど広報活動を積極的に行った。また、街頭活動キャンペーンを実施し、ドライバーや歩行者の交通安全意識の高揚とマナー向上について啓発活動を行った。 | ② 安全な道路環境の整備・維持 | 46路線において、道路照明灯2基、転落防護柵26.8m、道路反射鏡13基、区画線2763.7m、視線誘導標4基、ガードレール68.0m、通学路防犯灯7基、道路鋸5個、溶融型道路塗装工1093.3㎡を設置した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。 |
| ③ 防犯意識の高揚 | 丸亀・善通寺・多度津地区防犯協会が主体となり、小学校の新入生への防犯ブザーの配布や防犯教室等を行った。また、Fネット通信の配信による不審者情報の提供や、振り込め詐欺の情報発信など丸亀警察署とも連携し被害防止に努めた。 | ④ 防犯環境の充実 | 自主防犯活動として、小学生の登下校の見守りを地域ボランティア団体、学校、PTA等が主体となって行った、また、婦人会と防犯協会、丸亀警察署等が協力して年金支給日にはATM等において「振り込め詐欺防止キャンペーン」を実施した。 平成27年度から平成29年度にかけて、通学路を中心に市内に70基ほどの防犯カメラを設置することとし、27年度では24基を設置した。 |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 交通事故発生件数 | 件 | 393 | ↘ | 365 | ↘ |
| 刑犯認知件数 | 件 | 424 | ↘ | 328 | ↘ |
| 身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人 | % | 8.9 | ↗ | 5.6 | ↗ |
| 市の交通安全体制についての満足度 | % | 23.8 | ↗ | 24.0 | ↗ |
| 市の防犯体制についての満足度 | % | 22.8 | ↗ | 21.9 | ↗ |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 市交通対策協議会交付金交付事業</p> <p>③ 防犯灯設置推進事業</p> <p>⑤ 防犯設備設置事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 防犯協会補助金交付事業</p> <p>④ 交通安全施設整備事業</p> </div> </div> |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-------------------|--------|-----------|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | 消防本部・高齢者課 |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 施策の主管課 | 防災管理室 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|----------------|--|---------------------------|---|
| ① 総合的な防災体制の確立 | 防災ポータルサイトを作成し、地域の防災情報を一元化した。よりわかりやすい情報伝達を実施できるようにした。また、27年度より防災行政無線の運用を開始した。これにより迅速な情報伝達が可能になった。 | ② 地域での防災力の強化 | 自主防災会主催の防災訓練を各地域で実施。また、シェイクアウト訓練を実施し、市民約7300人が参加し、市全域で防災訓練に取り組んだ。その他防災に関する講演会、説明会を実施し、地域での防災力向上に努めている。 |
| ③ 災害時要援護者対策の充実 | 要配慮者施設に対し、防災行政無線の戸別受信機の整備すべく、設計業務を実施。また、要配慮者施設への連絡体制を再確認し、土砂災害・洪水の際にも迅速に対応できるようにする。 福祉避難所となる施設と協定を締結し、要配慮者の受け入れ態勢を強化する。また、おむつ等の備蓄を充実させ、避難所における要配慮者のニーズに対応できるようにする。 | ④ 常備消防・救急体制の充実 | 丸亀市・普通寺市・多度津町の3消防本部における消防指令業務の共同運用を実施することにより、発災地点の過誤が無くなり、市民サービスの向上に繋がっている。また、救急救命士における特定行為範囲も広がり認定救急救命士も4名に増加したことにより、ショック状態の傷病者にも静脈路確保が可能になる。 |
| ⑤ 消防団の活性化 | 地域防災力の強化として、第7分団弘田班の小型ポンプ付積載車を更新整備するとともに、消防団員の安全装備品として災害活動用耐切削性手袋を全団員に貸与する。 また、消防団員の優遇処置として、消防団員応援制度を構築することとなり各事業所に協力を募っている。 | ⑥ 火災予防・初期消火・救急救命に関する知識の普及 | 火災の無いまちづくりを目指して、火災予防を重点的に取り組んでいる。まず、防火意識の高揚を図るため、普通寺市広報誌に火災予防の呼びかけや防火ステッカーの配布を実施した。また、街頭にて火災予防を訴える活動も実施している。 救急啓発活動としては、幼稚園・保育所等に出向き救急講習を実施した。救急講習参加者においては平成27年度で390名の参加を募ることができた。 |
| ⑦ 消防庁舎などの建設 | 新消防庁舎においては、平成27年9月30日に竣工、同年11月13日から消防業務を開始する。新庁舎の機能としては震度7の地震が発生しても防災拠点施設としての役割を担える構造となっている。また、災害発生時の一時的な避難所としての働きを保持できるように建築した。さらには、訓練塔1階部分においては防災備蓄倉庫としての機能を持ち、災害が発生した場合避難者に対するの備蓄品を貯蔵している。 耐震性貯水槽100㎡型の設置においては、普通寺市立東部小学校運動場に設置することができた。 | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 応急手当(心肺蘇生法など)講習会受講者数 | 人 | 2,800 | 4,000 | 4,540 | 6,000 |
| 1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人 | % | 11.2 | ↑ | 13.5 | ↑ |
| 市の消防・救急体制についての満足度 | % | 38.5 | ↑ | 41.1 | ↑ |
| 避難路・避難場所を知っている市民割合 | % | 62.1 | ↑ | 60.7 | ↑ |
| 救急救命士の数 | 人 | 15 | 20 | 20 | 24 |

| 具体的な事業・取組み | |
|--|--|
| ① 自主防災活動支援事業 ③ 戸別受信機整備事業 ⑤ 高規格救急車整備事業 ⑦ 消防ポンプ車整備事業 ⑨ 消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業 | ② 防災体制の強化 ④ 救助工作車整備事業 ⑥ 小型ポンプ付積載車整備事業 ⑧ 消防指令広報車整備事業 ⑩ 耐震性貯水槽設置事業 |

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

| | | | | | |
|---------|---------------------|------|-----------------|--------|-----|
| 総合計画の体系 | | | | 関係課 | |
| 基本目標 | 6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり | 基本施策 | 6-5 情報ネットワークの整備 | 施策の主管課 | 総務課 |

| 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 | 施策の内容 | 平成27年度末 進行状況 |
|---------------|--|------------|---|
| ① 市民への情報発信の強化 | ホームページによる情報共有の推進については、平成27年4月1日から28年3月31日までの平均月間アクセス数が40,000件を上回り、さらに伸びを見せている。より一層の共有をはかるため、平成26年11月より、市公式Facebookの運営を開始し、週間投稿は毎週延べ5,000人を超えるようになった。 | ② 情報提供の安定化 | 庁内ネットワークの有線化と、各課からの記事掲載については平成25年に対応を完了した。 普通寺市の市政情報をホームページへよりきめ細かくアップしていくよう、各課担当に周知を徹底している。 |
| | | | |
| | | | |

| 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|---------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 市の高度情報環境の状況についての満足度 | % | 16.9 | | 13.5 | |
| 市のホームページを見たことがある人 | % | 31.4 | | 41.0 | |
| 市職員に対する情報セキュリティ研修回数 | 回 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 具体的な事業・取組み |
|---|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 行政情報ネットワーク管理支援業務 ③ イン트라ネット光回線移行業務 ⑤ インターネットサーバ管理業務 ⑦ ホームページシステム管理業務 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② ネットワーク機器保守業務 ④ 重要データのバックアップ強化事業 ⑥ 香川県高度情報化推進事業 </div> </div> |

第5次善通寺市総合計画の体系

| 基本構想 | | 基本計画 | 実施計画 |
|---------------------|--------------------------|----------------------|---|
| 将来像 | 基本目標 | 基本施策 | 具体的な事業・取組み |
| 住んでみたい・住みつけたいまち 善通寺 | 1 参画と協働、 地方分権時代のまちづくり | 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | ①情報公開制度の適正運用 ②市政に関する情報提供の充実 ③パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施 ④コミュニティ活動の推進 ⑤コミュニティ施設の充実 ⑥地域提案型事業 |
| | | 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | ①人権啓発推進事業 ②人権・同和教育指導事業 ③男女共同参画プラン策定事業 ④人権問題に関する相談体制の充実 |
| | | 1-3 自律する自治体経営の推進 | ①定員適正化の推進 ②アウトソーシングの推進 ③新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進 ④人事管理などの見直し ⑤適正課税の推進及び徴収率の向上 ⑥財政計画の策定 ⑦枠配分予算の導入 |
| | 2 福祉先進、 だれにもやさしいまちづくり | 2-1 子育て支援の充実 | ①児童環境づくり推進事業 ②子ども・子育て支援事業計画策定事業 ③地域子育て支援センター事業 ④延長保育 ⑤一時保育 ⑥休日保育 ⑦障害児保育 ⑧病児・病後児保育 ⑨発達障害児支援体制整備事業 ⑩利用者支援事業 ⑪子育て支援医療費助成事業 ⑫つどいの広場事業 ⑬妊産婦・新生児等訪問指導 ⑭妊婦・乳幼児健康診査 ⑮保育所等整備事業 ⑯ひとり親家庭医療費助成事業 |
| | | 2-2 保健・医療の充実 | ①保健衛生管理事業 ②在宅当番医制事業 ③医師会協力事業 ④病院群輪番制病院事業 ⑤健康生きがい中核事業 ⑥健康運動教室施設整備 ⑦健康診査及び各種がん検診等の受診事業 ⑧予防接種 ⑨食育推進事業 ⑩狂犬病予防事業 ⑪歯と口の衛生週間行事 ⑫ヘルススクール等健康教室実施事業 ⑬地区組織育成 ⑭いきいきキラッと善通寺をひろめる会活動 ⑮精神保健福祉対策の推進 ⑯感染症対策の推進 |
| | | 2-3 高齢者福祉の充実 | ①敬老行事・高齢者訪問 ②緊急通報体制整備等事業 ③軽度生活援助事業 ④老人無料・生きがい入浴交付事業 ⑤市民バス運行事業 ⑥高齢者の就労の場の確保および支援 ⑦生きがい対応型サービス事業 ⑧老人クラブ活動事業 ⑨地域見守り体制整備事業 ⑩二次予防事業訪問型介護予防事業 ⑪訪問型サービス事業 ⑫二次予防事業通所型介護予防事業 ⑬通所型サービス事業 ⑭生活支援事業 ⑮介護予防ケアマネジメント事業(第1号介護予防支援事業) ⑯二次予防事業の対象者把握事業 ⑰介護予防事業の対象者把握事業 ⑱一次予防事業介護予防普及啓発事業 ⑲介護予防普及啓発事業 ⑳一次予防事業地域介護予防活動支援事業(地域介護予防活動支援事業) ㉑地域介護予防活動支援事業 ㉒二次予防事業評価事業 ㉓介護予防事業評価事業 ㉔地域リハビリテーション活動支援事業 ㉕高額介護予防サービス費相当事業費、審査支払手数料等 ㉖地域包括支援センター管理事業等 ㉗総合相談支援事業 ㉘権利擁護事業 ㉙包括的・継続的ケアマネジメント事業 ㉚介護給付等費用適正化事業 ㉛家族介護教室開催事業 ㉜家族介護継続支援事業 ㉝成年後見制度利用支援事業 ㉞福祉用具・住宅改修支援事業 ㉟地域自立生活支援事業 ㊱在宅医療・介護連携推進事業 ㊲生活支援体制整備事業 ㊳認知症総合支援事業 ㊴地域ケア会議推進事業 ㊵在宅ねたきり老人等介護手当 |
| | | 2-4 障がい者福祉の充実 | ①障害者介護費及び施設利用費給付事業 ②障害者訓練費及び就労支援費給付事業 ③障害者生活相談支援等事業 ④障害者人工透析等医療費給付事業 ⑤障害者車椅子及び装具等給付事業 ⑥障害者医療費助成事業 ⑦障害者福祉年金等給付事業 ⑧精神障害者居場所づくり事業(ふれあいポト善通寺) |
| | | 2-5 社会保障の充実 | ①要援護者就労支援事業 ②生活扶助費等支給事業 ③医療費適正化事業 ④特定健康診査等事業 ⑤国民年金制度の周知 ⑥国民健康保険税に係る徴収率の向上 |
| | | 2-6 地域福祉の充実 | ①社会福祉協議会活動支援事業 ②しあわせプランぜんとう推進事業 ③民生児童委員活動支援事業 ④ユニバーサルデザインのまちづくり |
| | 3 驕と教育、 人を育てるまちづくり | 3-1 学校教育の充実 | ①スクールカウンセラー配置事業 ②幼稚園舎耐震改修事業 ③プール改修事業 ④学校給食センター改築事業 ⑤学校支援のための市費講師雇用事業 ⑥小学生学力向上等対策事業 ⑦土曜日充実事業 ⑧小学校放課後学力向上等対策事業 ⑨中学生学力向上等対策事業 ⑩幼児教育力総合推進事業 ⑪特別支援教育の推進 ⑫子どもの安全の確保 ⑬小学校タブレットパソコン活用事業 ⑭学校給食の充実 ⑮パワーアップ事業 ⑯スタディアフタースクール事業 ⑰西中学校校舎改築事業 ⑱幼稚園茶道体験教室 ⑲幼稚園園舎外壁等改修事業 ⑳シティズンシップ育成事業 ㉑教職員指導力向上事業 ㉒小学生基礎学力定着事業 |
| | | 3-2 生涯学習社会の確立 | ①市民会館耐震改修整備事業 ②地区公民館耐震改修整備事業 ③生涯学習関連の講座・教室の開催 ④教育団体活動支援事業 ⑤図書館利用促進事業 ⑥吉原公民館改築事業 ⑦旧西高等学校体育館耐震化工事 |
| | | 3-3 生涯スポーツの振興 | ①体育施設耐震調査 ②トレーニング指導事業 ③体育施設管理運営事業 ④スポーツ団体活動支援 ⑤スポーツ事業の開催 |
| | | 3-4 青少年の健全育成 | ①少年育成センター事業 ②不登校児童生徒適応指導教室設置事業 |
| | | 3-5 地域文化の継承・創造 | ①文化・芸術関連行事の実施 ②文化・芸術団体組織の充実・支援 ③旧善通寺偕行社の利活用 ④埋蔵文化財の調査 |
| | | 3-6 交流活動の推進 | ①交流推進体制の確立 ②姉妹都市の児童・生徒作品展 ③高野町・善通寺市中学生交流事業 |

第5次善通寺市総合計画の体系

| 基本構想 | | 基本計画 | 実施計画 |
|-------------------------|--------------------------|------------------------|---|
| 将来像 | 基本目標 | 基本施策 | 具体的な事業・取組み |
| 住んでみたい・住みつづけたいまち 善通寺 | 4 活力の創出、 地域が活きるまちづくり | 4-1 農林業の振興 | ①農用地保全管理事業 ②農業振興地域整備計画事業 ③農道整備事業 ④ため池管理事業 ⑤水路改修事業 ⑥畑地かんがい施設維持管理事業 ⑦農地無断転用防止特別事業 ⑧機構集積支援事業 ⑨定例農業相談事業 ⑩認定農業者農地集積支援事業 ⑪認定農業者経営改善リース支援事業 ⑫農業近代化資金利子補給事業 ⑬農業経営基盤強化資金利子補給事業 ⑭新規就農者育成事業 ⑮機械化・効率化促進事業 ⑯有害鳥獣被害対策事業 ⑰森林害虫等防除事業 ⑱環境保全型農業支援事業 ⑲堆肥化調査研究事業 ⑳市民農園開設事業 ㉑農林業展開催事業 ㉒農業特産品開発支援事業 ㉓農林業団体支援事業 ㉔米政策改革支援事業 ㉕畜産業の振興事業 |
| | | 4-2 商工業の振興 | ①商工振興事業 ②中小企業経営強化事業 ③消費者活動活性化事業 ④中心市街地活性化事業 ⑤空き店舗等活用支援事業 ⑥企業誘致推進事業 ⑦民間住宅リフォーム支援市内商業活性化事業 ⑧商店街まちづくり事業 ⑨商店街活性化・販路開拓支援事業 ⑩善通寺市プレミアム付き商品券事業 |
| | | 4-3 観光の振興 | ①観光宣伝事業 ②観光交流センター運営事業 ③まちづくり交付金事業 |
| | | 4-4 雇用・勤労者対策の 充実 | ①雇用就業機会促進事業 ②中調勤労者福祉サービスセンター運営助成事業 ③勤労者福祉資金貸付事業 ④持家取得促進事業 ⑤中小企業振興支援事業 |
| | 5 環境重視、 美しくさわやかなまちづくり | 5-1 環境施策の総合的推 進 | ①環境保全管理項目（水質・二酸化窒素・悪臭・騒音）検査事業 ②大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業 ③環境審議会活動推進事業 ④住宅用太陽光発電システム設置推進事業 ⑤河川清掃事業 ⑥アダプション・プログラム推進事業 ⑦不法投棄監視事業 ⑧し尿収集運搬業務 ⑨環境保全啓発事業 ⑩自動車騒音常時監視事業 ⑪次世代自動車充電インフラ整備促進事業 ⑫大規模太陽光発電事業 ⑬防犯灯等LED照明導入事業 |
| | | 5-2 循環型社会の形成 | ①市環境推進連合会活動推進事業 ②生ごみリサイクル事業 |
| | | 5-3 上下水道の整備 | ①配水管新設事業 ②配水管改良事業 ③公共下水道工事に伴う配水管移設事業 ④基幹管路耐震化事業 ⑤配水池建設事業 ⑥配水施設整備事業 ⑦水源地開発事業 ⑧水源施設整備事業 ⑨浄水場施設整備事業 ⑩浄水場等運転管理業務委託事業 ⑪水道事業の健全経営 ⑫節水意識の高揚 ⑬公共下水道施設整備事業 ⑭合併浄化槽普及促進事業 |
| | | 5-4 公園・緑地・水辺の 整備 | ①都市公園整備事業 ②公園施設整備事業 ③市営テニスコート周辺整備事業 ④水辺環境整備事業 ⑤「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業 ⑥鉢伏ふれあい公園管理運営事業 ⑦ボランティア公園整備事業 |
| | | 5-5 景観の保全・整備 | ①道路沿線の植栽・植樹整備及び保全 ②歴史的建造物の保全 ③景観計画・景観条例の策定 ④花のまちづくり事業（フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業） |
| | 6 安心・安全、 暮らしやすいまちづくり | 6-1 道路・交通ネット ワークの整備 | ①南大門前にぎわい広場整備事業 ②本郷通東中学校線舗装事業 ③一高西側線舗装事業 ④橋梁長寿命化修繕計画策定 ⑤仙遊町7号線道路改良事業 ⑥橋梁長寿命化修繕事業 ⑦与北谷線改良事業 ⑧各線改良事業 ⑨各線舗装事業 ⑩市道修繕事業 ⑪国道・県道の整備要請 ⑫吉原町高柳地区道路改良事業 ⑬総本山国病東側線改良事業 ⑭竜川小学校周辺道路整備事業 |
| | | 6-2 住宅・市街地の整備 | ①住環境整備事業 ②老朽化住宅除却事業 ③住宅改善改修事業 ④各所排水路改修工事 ⑤雨水貯留施設設置事業 ⑥民間住宅耐震対策支援事業 ⑦市営住宅長寿命化計画策定 ⑧香川県に対する中谷川の改修要請 |
| | | 6-3 交通安全・防犯体制 の充実 | ①市交通対策協議会補助金交付事業 ②市防犯協会補助金交付事業 ③防犯灯設置推進事業 ④交通安全施設整備事業 ⑤防犯設備設置事業 |
| | | 6-4 消防・防災・救急体 制の充実 | ①自主防災組織結成促進等事業 ②自主防災活動支援事業 ③防災体制の強化 ④MCA同報系防災行政無線整備事業 ⑤MCA防災行政無線（移動系）整備事業 ⑥戸別受信機整備事業 ⑦土砂災害ハザードマップ作成事業 ⑧地域防災計画改訂業務 ⑨高機能消防指令装置整備事業 ⑩救助工作車整備事業 ⑪高規格救急車整備事業 ⑫小型ポンプ付積載車整備事業 ⑬消防ポンプ車整備事業 ⑭消防救急デジタル無線設備整備事業 ⑮消防指令広報車整備事業 ⑯消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業 ⑰耐震性貯水槽設置事業 ⑱全国瞬時警報システム整備事業 ⑲通信指令業務共同運用整備等事業 |
| | | 6-5 情報ネットワークの 整備 | ①行政情報ネットワーク管理支援業務 ②ネットワーク機器保守業務 ③イントラネット光回線移行業務 ④重要データのバックアップ強化事業 ⑤インターネットサーバ管理業務 ⑥香川県高度情報化推進事業 ⑦ホームページリニューアル業務 ⑧ホームページシステム管理業務 |

成果指標と目標値一覧表

【資料1】

基本目標1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------------|-------------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 1-1 市民主体のまちづくりの推進 | 市ホームページ閲覧件数 | 件 | 15,000 | 25,000 | 40,000 | 41,000 |
| | 市の広報・広聴活動の状況についての満足度 | % | 30.5 | ↗ | 34.8 | ↗ |
| | コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況 | % | 23.7 | ↗ | 26.7 | ↗ |
| 1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | 審議会などにおける女性委員の比率 | % | 18.9 | ↗ | 29.4 | ↗ |
| | 市の男女共同参画の状況についての満足度 | % | 16.0 | ↗ | 15.3 | ↗ |
| | 人権講演会や研修会の開催回数 | 回 | 2 | 10 | 3 | 12 |
| | 人権啓発事業の実施回数 | 回 | 7 | 10 | 8 | 12 |
| 1-3 自律する自治体経営の推進 | 市の人権尊重の状況についての満足度 | % | 17.4 | ↗ | 14.5 | ↗ |
| | 実質公債費比率 | % | 15.9 | ↘ | 6.4 | ↘ |
| | 経常収支比率 | % | 89.7 | ↘ | 88.8 | ↘ |
| | 市税徴収率 | % | 93.62 | ↗ | 95.33 | ↗ |
| | 職員数 | 人 | 287 | 265 | 267 | ↗ |
| | 人件費及び人件費に準ずる費用の割合 | % | 23.6 | ↘ | 22.5 | ↘ |

「成果指標と目標値」の見方

○実績値・・・計画策定当初(平成21年度)における数値と、進行管理対象年度(平成27年度)における数値のうち、業務上データから取得できた数値を記載しています。
※平成21年度実績値のうち、市民満足度等のアンケート結果については、平成21年9月実施の市民アンケートによるものです。

○目標値・・・中間年度(平成27年度)と目標年度(平成32年度)において目指すべき数値です。業務上のデータや市民アンケート(満足度評価)などから取得します。目標値には成果指標の性質により、次の2つのパターンがあります。

- ①具体的な数値で示すもの
 「 ↗ 」数値の増加を目指す
 「 ⇨ 」数値の継続を目指す
 「 ↘ 」数値の減少を目指す

基本目標2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|------------------|-----------------------------|------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 2-1 子育て支援の充実 | 延長保育実施保育所数 | 箇所 | 7 | ⇨ | 6 | ⇨ |
| | 子ども・家庭支援センター利用者数 | 人 | 20,000 | ↗ | 20,869 | ↗ |
| | 子育て支援体制の状況 | % | 25.0 | ↗ | 31.1 | ↗ |
| | 子育て支援に関する活動参加希望率 | % | 18.2 | ↗ | 22.6 | ↗ |
| 2-2 保健・医療の充実 | 保健事業への参加者数 | 人 | 20,094 | 20,500 | 21,304 | 23,000 |
| | 各種がん検診受診率 | % | 32.7 | 40.0 | 39.0 | 50.0 |
| | 成人歯科健康診査実施数 | 人 | 147 | 200 | 165 | 300 |
| 2-3 高齢者福祉の充実 | シルバー人材センター会員数 | 人 | 1229 | ↗ | 1089 | ↗ |
| | 要介護認定率 | % | 13.4 | ⇨ | 16.2 | ⇨ |
| | 高齢者支援体制の満足度 | % | 28.5 | ↗ | 27.5 | ↗ |
| | 健康維持への取組みをしている高齢者割合 | % | 68.0 | ↗ | 58.8 | ↗ |
| 2-4 障がい者福祉の充実 | 訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数 | 件 | 27 | ↗ | 71 | ↗ |
| | 移動支援事業の支給決定者数 | 件 | 49 | ↗ | 61 | ↗ |
| | 地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数 | 人 | 26 | ↗ | 16 | ↗ |
| | 相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 ※ | 件(人) | 2,847(175) | ↗ | 6,870(220) | ↗ |
| | 相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数 | 件(人) | 570(25) | ↗ | 698(46) | ↗ |
| 2-5 社会保障の充実 | 国民健康保険税徴収率 | % | 79.0 | 81.0 | 80.7 | 83.0 |
| | 国民健康保険税口座振替率 | % | 45.9 | 48.0 | 48.4 | 50.0 |
| | 生活保護から自立した世帯数 | 世帯 | 12 | 15 | 57 | 18 |
| 2-6 地域福祉の充実 | 福祉ボランティア登録者数 | 人 | 807 | 850 | 783 | 900 |
| | ボランティア登録団体数 | 団体 | 31 | 33 | 34 | 35 |
| | 社会福祉協議会会員世帯 | 世帯 | 9,209 | ↗ | 9,067 | ↗ |

※相談支援事業所の利用件数のカウント方法が、H23年度に見直されたため、比較対象の元となるH21年度の実績値を修正

成果指標と目標値一覧表

基本目標3 賢と教育、人を育てるまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-------------------|----------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 3-1 学校教育の充実 | 児童生徒の長期欠席率(小学校) | % | 0.9 | ↘ | 0.2 | ↘ |
| | 児童生徒の長期欠席率(中学校) | % | 6.9 | ↘ | 3.2 | ↘ |
| | 地元産品を取り入れた給食の実施回数 | 回 | 201 | ⇒ | 204 | ⇒ |
| | 学校教育環境についての満足度 | % | 26.2 | ↗ | 31.1 | ↗ |
| 3-2 生涯学習社会の確立 | 地区公民館利用者数 | 人 | 103,520 | 105,000 | 92,233 | 108,000 |
| | 市民会館利用者数 | 人 | 154,230 | 157,000 | 144,264 | 160,000 |
| | 図書館利用者数 | 人 | 101,089 | 103,000 | 127,781 | 135,000 |
| | 図書館の市民一人当たり貸し出し冊数 | 冊 | 3.8 | 4.0 | 4.5 | 4.5 |
| | 生涯学習関連の講座・教室の参加者数 | 人 | 7,949 | 8,500 | 6,333 | 9,000 |
| | 市の生涯学習環境についての満足度 | % | 20.1 | ↗ | 19.3 | ↗ |
| 3-3 生涯スポーツの振興 | 体育施設利用者数 | 人 | 231,091 | 240,000 | 262,202 | 250,000 |
| | 社会体育事業参加者数 | 人 | 4,197 | ↗ | 42,324 | ↗ |
| | 初心者スポーツ教室参加者数 | 人 | 89 | 100 | 106 | 140 |
| | スポーツ環境の満足度 | % | 23.8 | ↗ | 20.3 | ↗ |
| | 週1回以上スポーツ活動をしている人の割合 | % | 22.0 | ↗ | 21.6 | ↗ |
| 3-4 青少年の健全育成 | 青少年補導件数 | 件 | 58 | ↘ | 20 | ↘ |
| | 市の青少年の健全育成環境についての満足度 | % | 14.2 | ↗ | 18.3 | ↗ |
| 3-5 地域文化の継承・創造 | 文化イベント参加者数 | 人 | 3,000 | 3,500 | 3,700 | 4,000 |
| | 文化財保護協会会員数 | 人 | 197 | 220 | 162 | 200 |
| | 文化活動団体登録数 | 団体 | 120 | 125 | 123 | 130 |
| | 市の文化芸術環境についての満足度 | % | 19.0 | ↗ | 18.0 | ↗ |
| | 市の文化遺産の状況についての満足度 | % | 32.8 | ↗ | 29.3 | ↗ |
| 3-6 交流活動の推進 | 交流事業参加者数 | 人 | 126 | ↗ | 220 | ↗ |
| | 国内外との交流活動の状況についての満足度 | % | 8.3 | ↗ | - | ↗ |

基本目標4 活力の創出、地域が活きるまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|--------------------------|-----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 4-1 農林業の振興 | 集落営農組織(特定農業団体)数 | 組織 | 7 | ⇒ | 7 | ⇒ |
| | 認定農業者数 | 人 | 42 | 50 | 55 | 65 |
| | 農業生産法人数 | 法人 | 8 | 15 | 15 | 20 |
| | 新規就農者数 | 人 | 4 | 6 | 4 | 8 |
| | 新規就農者育成塾修了者数 | 人 | 40 | ⇒ | 35 | ⇒ |
| | 市民農園開設数 | 箇所 | 3 | 6 | 2 | 10 |
| | 市の農業振興についての満足度 | % | 7.6 | ↗ | 7.6 | ↗ |
| 4-2 商工業の振興 | 担い手への農地の利用集積 | ha | 445 | 530 | 332 | 600 |
| | 遊休農地の面積 | ha | 31 | 15 | 20 | 0 |
| | 商店数 | 店 | 492 | ⇒ | - | ⇒ |
| | 年間商品販売総額 | 万円 | 6,793,013 | ⇒ | - | ⇒ |
| | 事業所数(従業員4人以上) | 事業所 | 58 | ⇒ | - | ⇒ |
| | 製造品出荷額等総額 | 万円 | 3,684,851 | ⇒ | - | ⇒ |
| 4-3 観光の振興 | 主要観光施設入場者数 | 人 | 1,236,143 | ↗ | 1,097,874 | ↗ |
| | 観光イベント参加者数 | 人 | 106,000 | ↗ | 90,000 | ↗ |
| | 観光ボランティアガイド登録者数 | 人 | 0 | ↗ | 36 | ↗ |
| | 観光交流センター利用者数 | 人 | - | ↗ | 8,995 | ↗ |
| 4-4 雇用・勤労者対策の充実 | レンタサイクル利用台数 | 台 | 1,278 | ↗ | 1,416 | ↗ |
| | 中讃勤労者福祉サービスセンター会員数(普通寺市) | 人 | 603 | ↗ | 678 | ↗ |
| | 住宅建設等資金利子補給金交付件数 | 件 | 215 | ⇒ | 237 | ⇒ |

成果指標と目標値一覧表

基本目標5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|--------------------|---------------------------|-------------------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 5-1 環境施策の総合的推進 | 市のCO ₂ 排出量 | t-CO ₂ | 2,803 | 2,662 | 3,829 | ↘ |
| | 環境関係市民団体数 | 団体 | 14 | ↗ | 14 | ↗ |
| | 環境教育時間数 | 時間 | 12 | 18 | 12 | 24 |
| | 市の環境保全の状況についての満足度 | % | 29.5 | ↗ | 36.3 | ↗ |
| | 市のし尿処理の状況についての満足度 | % | 35.8 | ↗ | 35.9 | ↗ |
| 5-2 循環型社会の形成 | 市民一人当たりごみ排出量 | kg | 200 | 185 | 219 | 165 |
| | 家庭から出されるごみのうちリサイクルされている割合 | % | 22.1 | 25.0 | 25.6 | 30.0 |
| | ごみ処理・リサイクルなどの状況についての満足度 | % | 60.7 | ↗ | 63.1 | ↗ |
| | 環境に配慮した生活をしていると答える市民割合 | % | 71.7 | ↗ | 70.1 | ↗ |
| 5-3 上下水道の整備 | 有収率 | % | 88.4 | 90.0 | 83.5 | 95.0 |
| | 老朽管の延長 | m | 22,410 | 18,000 | 15,220 | 10,000 |
| | 市の上水道の状況についての満足度 | % | 42.6 | ↗ | 47.9 | ↗ |
| | 水洗化率 | % | 92.8 | 94.0 | 94.5 | 96.0 |
| | 市の生活排水処理の状況についての満足度 | % | 32.0 | ↗ | 35.8 | ↗ |
| | 下水道有収率 | % | 83.3 | 85.0 | 86.1 | 87.0 |
| 5-4 公園・緑地・水辺の整備 | 市民1人当たり公園面積 | m ² | 5.76 | ↗ | 8.59 | 10.00 |
| | 公園利用者数 | 人 | 53,502 | 70,000 | 159,217 | 100,000 |
| | 市の公園・緑地の整備状況についての満足度 | % | 36.2 | ↗ | 42.9 | ↗ |
| | 市の親水空間の整備状況についての満足度 | % | 18.6 | ↗ | 23.0 | ↗ |
| 5-5 景観の保全・整備 | 花のまちづくり事業参加市民割合 | % | - | 40.0 | 40.2 | 60.0 |
| | 本市の景観の状況についての満足度 | % | 37.3 | ↗ | 33.8 | ↗ |
| | 保護樹木・保護樹林の指定数 | 本 | 2 | 10 | 0 | 10 |
| | 本市の緑化の推進状況についての満足度 | % | 32.8 | ↗ | 37.5 | ↗ |

基本目標6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり

| 基本施策 | 成果指標の名称 | 単位 | 平成21年度 (実績) | 平成27年度 (中間目標) | 平成27年度 (実績) | 平成32年度 (目標) |
|-----------------------|-----------------------------|----|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 6-1 道路・交通ネットワークの整備 | 市道改良率 | % | 58.2 | ↗ | 59.4 | ↗ |
| | 市内の道路の整備状況についての満足度 | % | 51.0 | ↗ | 47.8 | ↗ |
| 6-2 住宅・市街地の整備 | 市の住宅施策の状況についての満足度 | % | 21.5 | ↗ | 21.7 | ↗ |
| 6-3 交通安全・防犯体制の充実 | 交通事故発生件数 | 件 | 393 | ↘ | 365 | ↘ |
| | 刑法犯認知件数 | 件 | 424 | ↘ | 328 | ↘ |
| | 身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人 | % | 8.9 | ↗ | 5.6 | ↗ |
| | 市の交通安全体制についての満足度 | % | 23.8 | ↗ | 24.0 | ↗ |
| | 市の防犯体制についての満足度 | % | 22.8 | ↗ | 21.9 | ↗ |
| 6-4 消防・防災・救急体制の充実 | 応急手当(心肺蘇生法など)講習会受講者数 | 人 | 2,800 | 4,000 | 4,540 | 6,000 |
| | 1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人 | % | 11.2 | ↗ | 13.5 | ↗ |
| | 市の消防・救急体制についての満足度 | % | 38.5 | ↗ | 41.1 | ↗ |
| | 避難路・避難場所を知っている市民割合 | % | 62.1 | ↗ | 60.7 | ↗ |
| | 救急救命士の数 | 人 | 15 | 20 | 20 | 24 |
| 6-5 情報ネットワークの整備 | 市の高度情報環境の状況についての満足度 | % | 16.9 | ↗ | 13.5 | ↗ |
| | 市のホームページを見たことがある人 | % | 31.4 | ↗ | 41.0 | ↗ |
| | 市職員に対する情報セキュリティ研修回数 | 回 | 0 | 1 | 0 | 2 |